

第4次レッドリスト

分類群名:哺乳類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
25	1	食肉(ネコ)	イヌ	オオカミ	<i>Canis lupus</i> Linnaeus	EX	EX	EX	
28	2	食肉(ネコ)	イタチ	カワウソ	<i>Lutra lutra</i> (Linnaeus)	EX	EX	EX	
30	3	食肉(ネコ)	アシカ	ニホンアシカ	<i>Zalophus japonicus</i> (Peter)	CR	EX	EX	アシカから和名変更。
3	4	トガリ(モグラ)	モグラ	ミズラモグラ	<i>Euroscaptor mizura</i> (Günther)	NT	CR	CR	
8	5	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	ヤマコウモリ	<i>Nyctalus aviator</i> Thomas	VU	CR	CR	
9	6	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	チチブコウモリ	<i>Barbastella darjelingensis</i> (Hodgson)	LP	CR	CR	
12	7	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	ノレンコウモリ	<i>Myotis bombinus</i> Thomas	VU	CR	CR	
14	8	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	コテングコウモリ	<i>Murina ussuriensis</i> Ognev		CR	CR	
26	9	食肉(ネコ)	クマ	ツキノワグマ	<i>Ursus thibetanus</i> G.Cuvier	LP	CR	CR	
10	10	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	ヒナコウモリ	<i>Vespertilio sinensis</i> (Peters)		EN	EN	
13	11	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	テングコウモリ	<i>Murina hilgendorffi</i> (Peters)		EN	EN	
15	12	翼手(コウモリ)	ユビナガコウモリ	ユビナガコウモリ	<i>Miniopterus fulginosus</i> (Hodgson)			EN	2017年2月に豊田市高橋地区で確認されて以来、近辺で何度か目撃される。
23	13	齧歯(ネズミ)	リス	ニホンモモンガ	<i>Pteromys momonga</i> Temminck		EN	EN	モモンガから和名変更。
1	14	トガリ(モグラ)	トガリ	カワネズミ	<i>Chimarrogale platycephalus</i> (Temminck)	LP	VU	VU	
4	15	トガリ(モグラ)	モグラ	アズマモグラ	<i>Mogera imaizumii</i> (Kuroda)		VU	VU	
11	16	翼手(コウモリ)	ヒナコウモリ	モモジロコウモリ	<i>Myotis macrodactylus</i> (Temminck)		VU	VU	
20	17	齧歯(ネズミ)	ネズミ	カヤネズミ	<i>Micromys minutus</i> (Pallas)		VU	VU	
6	18	翼手(コウモリ)	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus ferrumequinum</i> (Schreber)		NT	NT	
7	19	翼手(コウモリ)	キクガシラコウモリ	コキクガシラコウモリ	<i>Rhinolophus cornutus</i> Temminck		NT	NT	
17	20	齧歯(ネズミ)	ヤマネ	ヤマネ	<i>Glirulus japonicus</i> (Schinz)		NT	NT	
18	21	齧歯(ネズミ)	ネズミ	スミスネズミ	<i>Eothenomys smithii</i> (Thomas)		NT	NT	
19	22	齧歯(ネズミ)	ネズミ	ハタネズミ	<i>Microtus montebelli</i> (Milne-Edwards)		NT	NT	
21	23	齧歯(ネズミ)	リス	ニホンリス	<i>Sciurus lis</i> Temminck	LP	NT	NT	
22	24	齧歯(ネズミ)	リス	ムササビ	<i>Petaurista leucogenys</i> (Temminck)		NT	NT	
24	25	ウサギ	ウサギ	ニホンノウサギ	<i>Lepus brachyurus</i> Temminck		NT	NT	ノウサギから和名変更。
27	26	食肉(ネコ)	イタチ	ニホンテン	<i>Martes melampus</i> (Wagner)		NT	NT	テンから和名変更。
31	27	鯨(クジラ)	ネズミイルカ	スナメリ	<i>Neophocaena asiaeorientalis</i> (Pilleri et Gühr)		NT	NT	
16	28	翼手(コウモリ)	オヒキコウモリ	オヒキコウモリ	<i>Tadarida insignis</i> (Blyth)	VU	DD	DD	
29	29	食肉(ネコ)	イタチ	ニホンアナグマ	<i>Meles anakuma</i> Temminck		DD	DD	アナグマから和名変更。
2	30	トガリ(モグラ)	トガリ	ニホンジネズミ(佐久島の個体群)	<i>Crocidura dsinezumi</i> (Temminck)		LP	LP	
5	31	トガリ(モグラ)	モグラ	コウベモグラ(名古屋城外堀の個体群)	<i>Mogera wogura</i> (Temminck)		LP	LP	
		合 計				11	30	31	-

備考

LPは地域個体群(その種の国内における生息状況を鑑み、本県において保全のための配慮が必要と考えられる特徴的な個体群)を示す。

目及び科の区分、配列の方法(参考文献名等)

目及び科の範囲と種の配列は原則として“The Wild Mammals of Japan, 2nd edition”(Ohdachi et al., 2015)に準拠した。

第4次レッドリスト

分類群名:鳥類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2015	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2020	備考
125	1	スズメ	ヒタキ	マミジロ	<i>Zoothera sibirica</i> (Pallas)		繁殖	CR	繁殖	EX	2009年以降繁殖期に繁殖地での確認記録が無く、繁殖地の環境にも変化が感じられる。
126	2						通過	リスト外	通過	NT	渡りの季節の確認数が減っており、特に定点調査地での記録が無くなっている。
135	3	スズメ	セキレイ	ビンズイ	<i>Anthus hodgsoni</i> Richmond		繁殖	EX	繁殖	EX	
136	4						越冬	リスト外	越冬	リスト外	
139	5	スズメ	ホオジロ	ノジコ	<i>Emberiza sulphurata</i> Temminck et Schlegel	NT	繁殖	CR	繁殖	EX	2006年以降繁殖期に繁殖地で確認されておらず、繁殖地の環境悪化も著しい。
140	6						通過	NT	通過	VU	確認の困難な小鳥ではあるが、近年移動の季節の確認例も極めて希になっている。
14	7	ペリカン	サギ	ヨシゴイ	<i>Ixobrychus sinensis</i> (Gmelin)	NT	繁殖	CR	繁殖	CR	
15	8						通過	VU	通過	CR	近年は繁殖個体と共に通過個体の確認記録もほとんど無くなっている。
47	9	チドリ	シギ	オオジシギ	<i>Gallinago hardwickii</i> (Gray)	NT	繁殖	CR	繁殖	CR	
48	10						通過	VU	通過	VU	
50	11	チドリ	シギ	シベリアオオハシシギ	<i>Limnodromus semipalmatus</i> (Blyth)	DD	通過	CR	通過	CR	
58	12	チドリ	シギ	カラフトアオアシシギ	<i>Tringa guttifer</i> (Nordmann)	CR	通過	CR	通過	CR	
67	13	チドリ	シギ	ヘラシギ	<i>Eurynorhynchus pygmeus</i> (Linnaeus)	CR	通過	CR	通過	CR	
72	14	チドリ	ツバメチドリ	ツバメチドリ	<i>Glareola maldivarum</i> Forster	VU	繁殖	CR	繁殖	CR	
73	15						通過	EN	通過	EN	
82	16	タカ	タカ	チュウヒ	<i>Circus spilonotus</i> Kaup	EN	繁殖	CR	繁殖	CR	
83	17						越冬	VU	越冬	VU	
97	18	フクロウ	フクロウ	コノハズク	<i>Otus sunia</i> (Hodgson)		繁殖	CR	繁殖	CR	
98	19						通過	NT	通過	VU	通過個体の確認数・保護個体数共に激減している。
106	20	ブッポウソウ	カワセミ	ヤマセミ	<i>Megaceryle lugubris</i> (Temminck)		繁殖	CR	繁殖	CR	
107	21						越冬	EN	越冬	EN	
114	22	スズメ	ヤイロチョウ	ヤイロチョウ	<i>Pitta nympha</i> Temminck et Schlegel	EN	繁殖	CR	繁殖	CR	
115	23						通過	EN	通過	VU	通過個体の確認数は年や努力量によって変化があるが、通過する環境には著しい減少傾向が認められない。
127	24	スズメ	ヒタキ	アカハラ	<i>Turdus chrysolaus</i> Temminck		繁殖	CR	繁殖	CR	
128	25						越冬	リスト外	越冬	リスト外	
129	26	スズメ	ヒタキ	コマドリ	<i>Luscinia akahige</i> (Temminck)		繁殖	CR	繁殖	CR	
130	27						通過	リスト外	通過	NT	定点調査では、10年前に比較して通過個体の確認数が半減している。
137	28	スズメ	ホオジロ	ホオアカ	<i>Emberiza fucata</i> Pallas		繁殖	CR	繁殖	CR	
138	29						越冬	リスト外	越冬	リスト外	
1	30	キジ	キジ	ウズラ	<i>Coturnix japonica</i> Temminck et Schlegel	VU	越冬	EN	越冬	EN	
7	31	カモ	カモ	ビロードキンクロ	<i>Melanitta fusca</i> (Linnaeus)		越冬	EN	越冬	EN	
10	32	カイツブリ	カイツブリ	アカエリカイツブリ	<i>Podiceps grisegena</i> (Boddaert)		越冬	EN	越冬	EN	
13	33	ペリカン	サギ	サンカノゴイ	<i>Botaurus stellaris</i> (Linnaeus)	EN	通過	EN	通過	EN	
16	34	ペリカン	サギ	ミゾゴイ	<i>Gorsachius goisagi</i> (Temminck)	VU	繁殖	EN	繁殖	EN	
17	35						通過	NT	通過	VU	日本固有種といえるが、渡りの季節の確認数も減少している。
20	36	ペリカン	サギ	クロサギ	<i>Egretta sacra</i> (Gmelin)		通過	VU	越冬	EN	以前は三河湾の島嶼で繁殖や越冬も疑われたが、近年は繁殖期・越冬期共に安定して姿を見られる場所がほとんど無くなっている。
34	37	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ	<i>Caprimulgus indicus</i> Latham	NT	繁殖	EN	繁殖	EN	
35	38						通過	NT	通過	VU	渡りの季節に確認できる環境は激減しており、事故等による落鳥や保護個体はほとんど無くなっている。
43	39	チドリ	セイタカシギ	セイタカシギ	<i>Himantopus himantopus</i> (Linnaeus)	VU	繁殖	VU	繁殖	EN	繁殖地は国内に数ヶ所のみ、県内にある国内最大の繁殖地は、産廃処理施設建設予定地として危機的な状態にある。
44	40						越冬	NT	越冬	VU	県内に残されている最大の生息環境は、産廃処理施設建設予定地として危機的状況にある。

第4次レッドリスト

分類群名:鳥類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2015	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2020	備考
49	41	チドリ	シギ	オオハシシギ	<i>Limnodromus scolopaceus</i> (Say)		越冬	VU	越冬	EN	生息環境の喪失により飛来が希になり、県内における越冬は困難になっている。
51	42	チドリ	シギ	オグロシギ	<i>Limosa limosa</i> (Linnaeus)		通過	VU	通過	EN	以前は普通種であったが、近年は飛来数が減少して生息場所も限られている。
52	43	チドリ	シギ	オオソリハシシギ	<i>Limosa lapponica</i> (Linnaeus)	VU	通過	VU	通過	EN	以前は飛来数の多い普通種であったが、近年は飛来数が激減して生息場所も限られている。
55	44	チドリ	シギ	ホウロクシギ	<i>Numenius madagascariensis</i> (Linnaeus)	VU	通過	VU	通過	EN	沿岸部の水田や干潟の環境が悪化して、飛来数が減少している。
56	45	チドリ	シギ	ツルシギ	<i>Tringa erythropus</i> (Pallas)	VU	通過	EN	通過	EN	
59	46	チドリ	シギ	タカブシギ	<i>Tringa glareola</i> Linnaeus	VU	通過	EN	通過	EN	
60	47	チドリ	シギ	メリケンキアシシギ	<i>Heteroscelus incanus</i> (Gmelin)		通過	VU	通過	EN	以前は内湾などでも確認の記録があったが、現在の飛来場所は県内で1箇所のみである。
65	48	チドリ	シギ	ウズラシギ	<i>Calidris acuminata</i> (Horsfield)		通過	EN	通過	EN	
68	49	チドリ	シギ	キラアイ	<i>Limicola falcinellus</i> (Pontoppidan)		通過	VU	通過	EN	生息環境が著しく減少しており、飛来数の減少傾向が継続している。
70	50	チドリ	タマシギ	タマシギ	<i>Rostratula benghalensis</i> (Linnaeus)	VU	繁殖	EN	繁殖	EN	
71	51						通過	VU	越冬	EN	評価対象個体群を通過から越冬に変更。以前は越冬個体も少なくない種と認識されていたが、近年は越冬期にほとんど確認されなくなっている。
76	52	チドリ	カモメ	コアジサシ	<i>Sterna albifrons</i> Pallas	VU	繁殖	EN	繁殖	EN	
77	53						通過	NT	通過	VU	生息数の減少傾向が著しい。
84	54	タカ	タカ	ハイイロチュウヒ	<i>Circus cyaneus</i> (Linnaeus)		越冬	VU	越冬	EN	越冬期の増となるヨシ原が減少し、生息数が減少している。
90	55	タカ	タカ	サシバ	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)	VU	繁殖	VU	繁殖	EN	繁殖できる環境が激減しており、繁殖数も激減している。
91	56						通過	NT	通過	NT	
93	57	タカ	タカ	クマタカ	<i>Nisaetus nipalensis</i> Hodgson	EN	繁殖	EN	繁殖	EN	
94	58						越冬	EN	越冬	EN	
101	59	フクロウ	フクロウ	アオバズク	<i>Ninox scutulata</i> (Raffles)		繁殖	EN	繁殖	EN	
102	60						通過	NT	通過	VU	渡りの季節の確認数が激減し、事故等による保護個体はほとんど無くなっている。
108	61	ブッポウソウ	ブッポウソウ	ブッポウソウ	<i>Eurystomus orientalis</i> (Linnaeus)	EN	繁殖	EN	繁殖	EN	
109	62						通過	VU	通過	VU	
118	63	スズメ	センニュウ	オオセッカ	<i>Locustella pryeri</i> (Seebohm)	EN	越冬	EN	越冬	EN	
5	64	カモ	カモ	トモエガモ	<i>Anas formosa</i> Georgi	VU	越冬	VU	越冬	VU	
6	65	カモ	カモ	シノリガモ	<i>Histrionicus histrionicus</i> (Linnaeus)		越冬	EN	越冬	VU	一時減少が目立ったが、近年の生息数は少数ながら比較的安定している。
22	66	ペリカン	トキ	クロツラヘラサギ	<i>Platalea minor</i> Temminck et Schlegel	EN			越冬	VU	一時期を除き、毎年あるいは数年に1度の頻度で飛来している。世界的希少種であり、県内における生息可能な環境は激減している。
26	67	ツル	クイナ	バン	<i>Gallinula chloropus</i> (Linnaeus)		繁殖	VU	繁殖	VU	
27	68						越冬	NT	越冬	NT	
28	69	カッコウ	カッコウ	ジュウイチ	<i>Hierococcyx hyperythrus</i> (Gould)		繁殖	VU	繁殖	VU	
29	70						通過	リスト外	通過	NT	繁殖個体の減少と共に通過個体の確認数も減少している。
30	71	カッコウ	カッコウ	ツツドリ	<i>Cuculus optatus</i> Gould		繁殖	NT	繁殖	VU	かつては普通種であったが、繁殖期の確認数、確認箇所数が減少している。
31	72						通過	リスト外	通過	NT	繁殖個体の減少と共に通過個体の確認数も減少している。
32	73	カッコウ	カッコウ	カッコウ	<i>Cuculus canorus</i> Linnaeus		繁殖	VU	繁殖	VU	
33	74						通過	リスト外	通過	NT	繁殖個体の減少と共に通過個体の確認数も減少している。
39	75	チドリ	チドリ	イカルチドリ	<i>Charadrius placidus</i> Gray et Gray		繁殖	VU	繁殖	VU	
40	76						越冬	NT	越冬	NT	
41	77	チドリ	チドリ	シロチドリ	<i>Charadrius alexandrinus</i> Linnaeus	VU	繁殖	VU	繁殖	VU	
42	78						越冬	NT	越冬	VU	近年は非繁殖期の生息数も減少が著しい。
46	79	チドリ	シギ	アオシギ	<i>Gallinago solitaria</i> Hodgson		越冬	VU	越冬	VU	
53	80	チドリ	シギ	コジャクシギ	<i>Numenius minutus</i> Gould	EN	通過	EN	通過	VU	飛来頻度に僅かな増加傾向が見られ、飛来環境にやや多様性がある。

第4次レッドリスト

分類群名 : 鳥類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2015	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2020	備考
54	81	チドリ	シギ	ダイシャクシギ	<i>Numenius arquata</i> (Linnaeus)		越冬	VU	越冬	VU	
57	82	チドリ	シギ	アカアシシギ	<i>Tringa totanus</i> (Linnaeus)	VU	通過	VU	通過	VU	
61	83	チドリ	シギ	オバシギ	<i>Calidris tenuirostris</i> (Horsfield)		通過	NT	通過	VU	春秋共に飛来数は減少しているが、秋の幼鳥の減少傾向が目立つ。
62	84	チドリ	シギ	コオバシギ	<i>Calidris canutus</i> (Linnaeus)		通過	VU	通過	VU	
64	85	チドリ	シギ	オジロトウネン	<i>Calidris temminckii</i> (Leisler)		通過	VU	通過	VU	
66	86	チドリ	シギ	ハマシギ	<i>Calidris alpina</i> (Linnaeus)	NT	越冬	NT	越冬	VU	激減後も減少傾向が継続しており、特に越冬個体数の減少が著しい。
69	87	チドリ	シギ	エリマキシギ	<i>Philomachus pugnax</i> (Linnaeus)		通過	VU	通過	VU	
74	88	チドリ	カモメ	ズグロカモメ	<i>Larus saundersi</i> (Swinhoe)	VU	越冬	EN	越冬	VU	県内の生息場所は庄内川河口と汐川河口の2箇所のみとなったが、庄内川河口における飛来数は安定している。
75	89	チドリ	カモメ	オオアジサシ	<i>Sterna bergii</i> Lichtenstein	VU			通過	VU	2002年頃から主に渥美半島の内湾側で毎年継続して飛来するようになった。繁殖後の集合地として重要である。
80	90	タカ	タカ	ハチクマ	<i>Pernis ptilorhynchus</i> (Temminck)	NT	繁殖 通過	VU NT	繁殖 通過	VU	
81	91										
95	92	フクロウ	フクロウ	オオコノハズク	<i>Otus lempiji</i> (Horsfield)		繁殖 越冬	NT NT	繁殖 越冬	VU NT	近年繁殖期の確認が極めて少なく、安定した繁殖地は知られていない。
96	93										
103	94	フクロウ	フクロウ	コミズク	<i>Asio flammeus</i> (Pontoppidan)		越冬	VU	越冬	VU	
104	95	ブッポウソウ	カワセミ	アカショウビン	<i>Halcyon coromanda</i> (Latham)		繁殖	VU	繁殖	VU	
105	96						通過	リスト外	通過	NT	渡りの季節の確認例が減少し、事故や病気による保護例はほとんど無くなっている。
110	97	キツツキ	キツツキ	オオアカゲラ	<i>Dendrocopos leucotos</i> (Bechstein)		繁殖 越冬	VU NT	繁殖 越冬	VU NT	
111	98										
112	99	ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ	<i>Falco peregrinus</i> Tunstall	VU	繁殖 越冬	VU NT	繁殖 越冬	VU NT	
113	100										
119	101	スズメ	キバシリ	キバシリ	<i>Certhia familiaris</i> Linnaeus		繁殖	EN	繁殖	VU	繁殖確認数はごく少ないが、新しい環境による繁殖期の確認例が増加傾向にある。
120	102						越冬	NT	越冬	NT	
123	103	スズメ	カワガラス	カワガラス	<i>Cinclus pallasii</i> Temminck		繁殖 越冬	VU VU	繁殖 越冬	VU VU	
124	104										
141	105	スズメ	ホオジロ	コジュリン	<i>Emberiza yessoensis</i> (Swinhoe)	VU	越冬	VU	越冬	VU	
3	106	カモ	カモ	オシドリ	<i>Aix galericulata</i> (Linnaeus)	DD	繁殖 越冬	NT リスト外	繁殖 越冬	NT リスト外	
4	107										
8	108	カモ	カモ	クロガモ	<i>Melanitta americana</i> (Swainson)		越冬	NT	越冬	NT	
9	109	カモ	カモ	カワアイサ	<i>Mergus merganser</i> Linnaeus		越冬	VU	越冬	NT	木曽川以外の生息はごく希であったが、近年は矢作川や豊川、三河地方のダムでも生息するようになった。
11	110	カイツブリ	カイツブリ	ミミカイツブリ	<i>Podiceps auritus</i> (Linnaeus)				越冬	NT	外洋にも生息するが、県内の生息数は少ない。内湾や淡水域でも越冬するが、近年はその環境が減少している。
12	111	カツオドリ	ウ	ヒメウ	<i>Phalacrocorax pelagicus</i> Pallas	EN	越冬	NT	越冬	NT	
21	112	ペリカン	サギ	カラシラサギ	<i>Egretta eulophotes</i> (Swinhoe)	NT			通過	NT	2000年頃から飛来の頻度が高くなり、近年は毎年のように飛来するが1羽の場合が多い。生息場所が限られ、その環境は減少している。
23	113	ツル	クイナ	クイナ	<i>Rallus aquaticus</i> Linnaeus		越冬	NT	越冬	NT	
24	114	ツル	クイナ	ヒクイナ	<i>Porzana fusca</i> (Linnaeus)	NT	繁殖 通過	VU NT	繁殖 通過	NT	本来の生息地である沿岸部の湿地環境は激減しているが、近年住宅団地や工業団地などの遊水池でも繁殖する例が増えている。
25	115										
45	116	チドリ	シギ	ヤマシギ	<i>Scolopax rusticola</i> Linnaeus		越冬	NT	越冬	NT	
63	117	チドリ	シギ	ミユビシギ	<i>Calidris alba</i> (Pallas)		越冬	NT	越冬	NT	
78	118	タカ	ミサゴ	ミサゴ	<i>Pandion haliaetus</i> (Linnaeus)	NT	繁殖 越冬	VU リスト外	繁殖 越冬	NT リスト外	ごく少数であるが近年県内での繁殖が確認され、その後確認数が増加している。
79	119										
85	120	タカ	タカ	ツミ	<i>Accipiter gularis</i> (Temminck et Schlegel)		繁殖	NT	繁殖	NT	

第4次レッドリスト

分類群名：鳥類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2015	評価 対象 個体 群	愛知県 リスト の区分 2020	備考
86	121						通過	リスト外	通過	リスト外	
88	122	タカ	タカ	オオタカ	<i>Accipiter gentilis</i> (Linnaeus)	NT	繁殖	NT	繁殖	NT	
89	123						越冬	NT	越冬	NT	
99	124	フクロウ	フクロウ	フクロウ	<i>Strix uralensis</i> Pallas		繁殖	NT	繁殖	NT	
100	125						越冬	NT	越冬	NT	
121	126	スズメ	ミソサザイ	ミソサザイ	<i>Troglodytes troglodytes</i> (Linnaeus)		繁殖	NT	繁殖	NT	
122	127						越冬	リスト外	越冬	リスト外	
131	128	スズメ	ヒタキ	コルリ	<i>Luscinia cyane</i> (Pallas)		繁殖	NT	繁殖	NT	
132	129						通過	リスト外	通過	リスト外	
133	130	スズメ	ヒタキ	コサメビタキ	<i>Muscicapa dauurica</i> Pallas		繁殖	NT	繁殖	NT	
134	131						通過	リスト外	通過	リスト外	
38	132	チドリ	チドリ	ダイゼンの越冬群(藤前干潟および庄内川河口周辺、汐川干潟、伊川津干潟および福江湾周辺、一色干潟、佐久島周辺)	<i>Pluvialis squatarola</i> (Linnaeus)		越冬	LP	越冬	LP	一色干潟、佐久島周辺を追加
92	133	タカ	タカ	サシバの渡り群(伊良湖岬および渥美半島の山塊群、西三河南東部の山塊群および知多半島の中南部)	<i>Butastur indicus</i> (Gmelin)	VU	通過	LP	通過	LP	
2	134	カモ	カモ	ツクシガモ	<i>Tadorna tadorna</i> (Linnaeus)	VU			越冬	国リスト	以前は迷鳥であったが近年飛来頻度が高くなり、飛来数にも増加傾向がみられる。
18	135	ペリカン	サギ	チュウサギ	<i>Egretta intermedia</i> (Wagler)	NT	繁殖	国リスト	繁殖	国リスト	
19	136						通過	国リスト	通過	国リスト	
36	137	チドリ	チドリ	ケリ	<i>Vanellus cinereus</i> (Blyth)	DD	繁殖	国リスト	繁殖	国リスト	
37	138						越冬	国リスト	越冬	国リスト	
87	139	タカ	タカ	ハイタカ	<i>Accipiter nisus</i> (Linnaeus)	NT	越冬	国リスト	越冬	国リスト	
116	140	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ	<i>Pericrocotus divaricatus</i> (Raffles)	VU	繁殖	国リスト	繁殖	国リスト	
117	141						通過	国リスト	通過	国リスト	
		チドリ	シギ	ハマシギの越冬群(藤前干潟および庄内川河口周辺、境川および矢作川河口周辺、汐川干潟、伊川津干潟および福江湾周辺)	<i>Calidris alpina</i> (Linnaeus)	NT	越冬	LP			県内の越冬地全域で減少傾向が継続しているため、特定の地域個体群に限らず種全体として評価することとした。
		合 計	(種数及び地域個体群(LP)数の合計として)			48		90		94	-

備考

表中の着色部は、今回の見直しによってリストから除外された種を示す。
迷行的に記録される種(迷鳥)、一部の外洋性の種は選定の対象としない。
評価対象個体群として繁殖、越冬、通過の3区分を設定し、それぞれの個体群について評価を行った。
LPは地域個体群(その種の国内における生息状況を鑑み、本県において保全のための配慮が必要と考えられる特徴的な個体群)を示す。

目および科の区分、配列の方法(参考文献等)

目及び科の範囲、名称、配列は、「日本鳥類目録 改訂第7版」(日本鳥学会,2012)に準拠した。
評価対象個体群が複数存在する種については、繁殖→越冬→通過の順に配列した。また、種別の集計や過去のレッドリストとの比較にあたっては、それぞれの種の最も高いランクを用いた。

第4次レッドリスト

分類群名:爬虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
1	1	カメ	ウミガメ	アカウミガメ	<i>Caretta caretta</i> (Linnaeus)	EN	EN	EN	
2	2	カメ	イシガメ	ニホンイシガメ	<i>Mauremys japonica</i> (Temminck et Schlegel)	NT	NT	NT	
3	3	カメ	スッポン	ニホンスッポン	<i>Pelodiscus sinensis</i> (Wiegmann)	DD	DD	DD	
4	4	有鱗	タカチホヘビ	タカチホヘビ	<i>Achalinus spinalis</i> Peters		DD	DD	
5	5	有鱗	ナミヘビ	シロマダラ	<i>Dinodon orientale</i> (Hilgendorf)		DD	DD	
6	6	有鱗	ナミヘビ	ヤマカガシ	<i>Rhabdophis tigrinus</i> (Boie)		DD	DD	
		合 計				3	6	6	-

備考

目および科の区分、配列の方法(参考文献名等)

目及び科の範囲、名称、配列については、日本爬虫両棲類学会が公表している「日本産爬虫両生類標準和名」の最新版(2019年6月26日改訂)に準拠した。

第4次レッドリスト

分類群名:両生類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
1	1	有尾	サンショウウオ	アカイシサンショウウオ	<i>Hynobius katoi</i> Matsui, Kokuryo, Misawa et Nishikawa	EN		CR	2018年に県内での生息が確認された。
5	2	有尾	サンショウウオ	ミカワサンショウウオ	<i>Hynobius mikawaensis</i> Matsui, Misawa, Nishikawa et Shimada	CR	CR	CR	
10	3	有尾	イモリ	アカハライモリ 渥美種族	<i>Cynops pyrrhogaster</i> (Boie) (Atsumi race)		CR	CR	他地域の同種からは形態的特徴や求愛行動の違いで区別される。
11	4	無尾	アカガエル	ナガレタゴガエル	<i>Rana sakuraii</i> Matsui et Matsui		CR	CR	
3	5	有尾	サンショウウオ	ヒダサンショウウオ	<i>Hynobius kimurae</i> Dunn	NT	NT	EN	ヒガシヒダサンショウウオの記載に伴い、県内では豊田市大ヶ蔵連町の個体群のみが本種とされた。
4	6	有尾	サンショウウオ	マホロバサンショウウオ	<i>Hynobius guttatus</i> Tominaga, Matsui, Tanabe et Nishikawa	NT	EN	EN	コガタブチサンショウウオとされていたが、愛知県を含む中部・近畿の集団が2019年に本種として新種記載された。
6	7	有尾	サンショウウオ	ヤマトサンショウウオ	<i>Hynobius vandenburghi</i> Dunn	VU	EN	EN	カズミサンショウウオとされていたが、愛知県を含む中部・近畿の集団が2019年に本種として細分化された。
8	8	有尾	オオサンショウウオ	オオサンショウウオ	<i>Andrias japonicus</i> (Temminck)	VU	EN	EN	
12	9	無尾	アカガエル	ナゴヤダルマガエル	<i>Pelophylax porosus brevipodus</i> (Ito)	EN	VU	VU	
2	10	有尾	サンショウウオ	ヒガシヒダサンショウウオ	<i>Hynobius fossigenus</i> Okamiya, Sugawara, Nagano et Poyarkov	NT		NT	2018年に新種記載された。県内の旧ヒダサンショウウオのほとんどの個体群を含む。
7	11	有尾	サンショウウオ	ハコネサンショウウオ	<i>Onychodactylus japonicus</i> (Houttuyn)		NT	NT	
9	12	有尾	イモリ	アカハライモリ(中間種族)	<i>Cynops pyrrhogaster</i> (Boie) (Intermediate race)	NT	DD	NT	渥美種族に該当する個体群を除く。
14	13	無尾	アオガエル	モリアオガエル	<i>Rhacophorus arboreus</i> (Okada et Kawano)		NT	NT	
15	14	無尾	アオガエル	カジカガエル	<i>Buergeria buergeri</i> (Temminck et Schlegel)		NT	NT	
13	15	無尾	アカガエル	トノサマガエル	<i>Pelophylax nigromaculatus</i> (Hallowell)	NT	国リスト	国リスト	
		無尾	アカガエル	ヤマアカガエル	<i>Rana ornativentris</i> Werner		DD		
		無尾	アカガエル	ツチガエル	<i>Glandirana rugosa</i> (Temminck et Schlegel)		DD		
		合 計				10	15	15	-

備考

目及び科の区分、配列の方法(参考文献名等)

目及び科の範囲、名称、配列については、日本爬虫両棲類学会が公表している「日本産爬虫両生類標準和名」の最新版(2019年6月26日改訂)に準拠した。

第4次レッドリスト

分類群名:汽水・淡水魚類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
5	1	コイ	コイ	ヤリタナゴ	<i>Tanakia lanceolata</i> (Temminck et Schlegel)	NT	CR	CR	
8	2	コイ	コイ	イタセンバラ	<i>Acheilognathus longipinnis</i> Regan	CR	CR	CR	
12	3	コイ	コイ	ウシモツゴ	<i>Pseudorasbora pugnax</i> Kawase et Hosoya	CR	CR	CR	
13	4	コイ	コイ	カワヒガイ	<i>Sarcocheilichthys variegatus variegatus</i> (Temminck et Schlegel)	NT	CR	CR	
19	5	コイ	コイ	デメモロコ	<i>Squalidus japonicus japonicus</i> (Sauvage)	VU	CR	CR	
26	6	ナマズ	ギギ	ネコギギ	<i>Tachysurus ichikawai</i> (Okada et Kubota)	EN	CR	CR	
42	7	スズキ	ハゼ	キセルハゼ	<i>Gymnogobius cylindricus</i> (Tomiya)	EN	CR	CR	
44	8	スズキ	ハゼ	トウカイヨシノボリ	<i>Rhinogobius telma</i> Suzuki, Kimura et Shibukawa	NT	CR	CR	
1	9	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類	<i>Lethenteron</i> spp.	VU	EN	EN	※1
2	10	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ	<i>Anguilla japonica</i> Temminck et Schlegel	EN	EN	EN	
10	11	コイ	コイ	カワバタモロコ	<i>Hemigrammocypripis rasborella</i> Fowler	EN	EN	EN	
23	12	コイ	ドジョウ	トウカイコガタスジシマドジョウ	<i>Cobitis minamorii tokaiensis</i> Nakajima	EN	EN	EN	
24	13	コイ	フクドジョウ	ホトケドジョウ	<i>Lefua echigonia</i> Jordan et Richardson	EN	EN	EN	
25	14	コイ	フクドジョウ	トウカイナガレホトケドジョウ	<i>Lefua tokaiensis</i> Ito, Hosoya et Miyazaki	EN	EN	EN	
34	15	スズキ	カジカ	カマキリ(アユカケ)	<i>Rheopresbe kazika</i> (Jordan et Starks)	VU	EN	EN	
35	16	スズキ	カジカ	カジカ	<i>Cottus pollux</i> Günther	NT	EN	EN	
38	17	スズキ	ドンコ	ドンコ	<i>Odontobutis obscura</i> (Temminck et Schlegel)		EN	EN	
20	18	コイ	ドジョウ	ドジョウ	<i>Misgurnus anguillicaudatus</i> (Cantor)	NT	VU	VU	
21	19	コイ	ドジョウ	ニシシマドジョウ	<i>Cobitis</i> sp. BIWAE type B		VU	VU	
28	20	キュウリウオ	シラウオ	シラウオ	<i>Salangichthys microdon</i> (Bleeker)		VU	VU	
33	21	ダツ	メダカ	ミナミメダカ	<i>Oryzias latipes</i> (Temminck et Schlegel)	VU	NT	VU	県内全域で減少傾向にある。
36	22	スズキ	カジカ	ウツセミカジカ	<i>Cottus reinii</i> Hilgendorf	EN	VU	VU	
45	23	スズキ	ハゼ	トビハゼ	<i>Periophthalmus modestus</i> Cantor	NT	VU	VU	
46	24	スズキ	ハゼ	ヒモハゼ	<i>Eutaeniichthys gilli</i> Jordan et Snyder	NT	VU	VU	
47	25	スズキ	ハゼ	ボウズハゼ	<i>Sicyopterus japonicus</i> (Tanaka)		VU	VU	
48	26	スズキ	ハゼ	マサゴハゼ	<i>Pseudogobius masago</i> (Tomiya)	VU	VU	VU	
15	27	コイ	コイ	ぜぜラ	<i>Biwia zezera</i> (Ishikawa)	VU	NT	NT	
18	28	コイ	コイ	イトモロコ	<i>Squalidus gracilis gracilis</i> (Temminck et Schlegel)		NT	NT	
27	29	ナマズ	アカザ	アカザ	<i>Liobagrus reinii</i> Hilgendorf	VU	NT	NT	
39	30	スズキ	カワアナゴ	カワアナゴ	<i>Eleotris oxycephala</i> Temminck et Schlegel		NT	NT	
40	31	スズキ	ハゼ	エドハゼ	<i>Gymnogobius macrognathos</i> (Bleeker)	VU	NT	NT	
41	32	スズキ	ハゼ	オオヨシノボリ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i> Tanaka		NT	NT	
3	33	コイ	コイ	コイ(在来型)	<i>Cyprinus carpio</i> Linnaeus	LP	DD	DD	野生種は絶滅の可能性が高いが、標本等で確認がなされていない。
6	34	コイ	コイ	アブラボテ	<i>Tanakia limbata</i> (Temminck et Schlegel)	NT	DD	DD	
7	35	コイ	コイ	イチモンジタナゴ	<i>Acheilognathus cyanostigma</i> Jordan et Fowler	CR	DD	DD	移入の疑義あり(矢作川で過去に採れた個体は全て移入であった)。
9	36	コイ	コイ	シロヒレダビラ	<i>Acheilognathus tabira tabira</i> Jordan et Thompson	EN	DD	DD	古い採集記録もあるが、現在の分布は移入の疑義がある。
31	37	サケ	サケ	サツキマス・アマゴ	<i>Oncorhynchus masou ishikawae</i> (Brevoort)	NT	DD	DD	減少していると考えられるが、放流種苗を除く野生種の現状が不明。
32	38	ダツ	サヨリ	クルマサヨリ	<i>Hyporhamphus intermedius</i> (Cantor)	NT	DD	DD	減少していると考えられるが、採集記録が少なく評価が困難。
43	39	スズキ	ハゼ	チワラスボ	<i>Taenioides snyderi</i> Jordan et Hubbs	EN	DD	DD	記録が少なく評価が困難。
4	40	コイ	コイ	ゲンゴロウブナ	<i>Carassius cuvieri</i> (Temminck et Schlegel)	EN	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
11	41	コイ	コイ	ハス	<i>Opsariichthys uncirostris uncirostris</i> (Temminck et Schlegel)	VU	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
14	42	コイ	コイ	ホンモロコ	<i>Gnathopogon caeruleus</i> (Sauvage)	CR	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
16	43	コイ	コイ	ツチフキ	<i>Abbottina rivularis</i> (Basilewsky)	EN	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
17	44	コイ	コイ	スゴモロコ	<i>Squalidus chankaensis biwae</i> (Jordan et Snyder)	VU	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
22	45	コイ	ドジョウ	オオガタスジシマドジョウ	<i>Cobitis magnostriata</i> Nakajima	EN	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
29	46	サケ	サケ	ニッコウイワナ	<i>Salvelinus leucomaenis pluvius</i> (Hilgendorf)	DD	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
30	47	サケ	サケ	サクラマス(ヤマメ)	<i>Oncorhynchus masou masou</i> (Brevoort)	NT	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。
37	48	スズキ	ケツギョ	オヤニラミ	<i>Coreoperca kawamebari</i> (Temminck et Schlegel)	EN	国リスト	国リスト	県内で確認されるものは移入個体。

		合 計	41	48	48	-
--	--	-----	----	----	----	---

備考

※1:スナヤツメはスナヤツメ北方種と南方種に細分化され、本県では現時点で南方種のみ確認されているが、北方種の存在も否定できないためスナヤツメ類とした。

目及び科の区分、配列の方法(参考文献名等)

目及び科の範囲、名称、配列については、原則として「日本産魚類検索 全種の同定 第三版」(中坊徹次編, 2013)を基に、新しい知見を加え整理した。

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
46	1	カメムシ	ナベブタムシ	トゲナベブタムシ	<i>Aphelocheirus nawae</i> Nawa	VU	EX	EX	
61	2	コウチュウ	オサムシ	フタモンマルクビゴミムシ	<i>Nebria pulcherrima pulcherrima</i> Bates	EN	CR	EX	正確な記録が途絶えて50年以上経ち、本種の生息環境は県内に見当たらない。
64	3	コウチュウ	オサムシ	カワラハンミョウ	<i>Chaetodera laetescrpta laetescrpta</i> (Motschulsky)	EN	CR	EX	記録が途絶えて20年程だが、近隣の生息地から離れているため、再度分布する可能性は無いと考えられる。
88	4	コウチュウ	ゲンゴロウ	マルガタゲンゴロウ	<i>Graphoderus adamsii</i> (Clark)	VU	EX	EX	
89	5	コウチュウ	ゲンゴロウ	コガタノゲンゴロウ	<i>Cybister tripunctatus lateralis</i> Fabricius	VU	EX	EX	
92	6	コウチュウ	ゲンゴロウ	シャープゲンゴロウモドキ	<i>Dytiscus sharpi</i> Wehncke	CR	EX	EX	
94	7	コウチュウ	ゲンゴロウ	スジゲンゴロウ	<i>Hydaticus satoi</i> Wewalka	EX	EX	EX	
95	8	コウチュウ	ゲンゴロウ	マダラシマゲンゴロウ	<i>Hydaticus thermonectoides</i> Sharp	CR	EX	EX	
110	9	コウチュウ	コガネムシ	マルエンマコガネ	<i>Onthophagus viduus</i> Harold			EX	1967、1971年の標本が発見され、生息が確認された。
141	10	コウチュウ	カミキリムシ	ヒメビロウドカミキリ	<i>Acalolepta degener</i> (Bates)	NT	EX	EX	
143	11	コウチュウ	カミキリムシ	アサカミキリ	<i>Thyestilla gebleri</i> (Faldermann)	VU	EX	EX	
176	12	チョウ	シジミチョウ	シルビアシジミ	<i>Zizina emelina</i> (de l'Orza)	EN	EX	EX	
180	13	チョウ	タテハチョウ	ヒョウモンモドキ	<i>Melitea scotosia</i> Butler	CR	EX	EX	
183	14	チョウ	タテハチョウ	オオウラギンヒョウモン	<i>Fabriciana nerippe</i> (C. et R. Felder)	CR	EX	EX	
1	15	トンボ	アオイイトンボ	コバネアオイイトンボ	<i>Lestes japonicus</i> Selys	EN	CR	CR	
22	16	トンボ	トンボ	マダラナニワトンボ	<i>Sympetrum maculatum</i> Oguma	EN	EN	CR	絶滅率が92%に増加、現存産地が1ヶ所に減少したため。
25	17	トンボ	トンボ	オオキトンボ	<i>Sympetrum uniforme</i> (Selys)	EN	CR	CR	
26	18	トンボ	トンボ	ベッコウトンボ	<i>Libellula angelina</i> Selys	CR	CR	CR	
45	19	カメムシ	コバナムシ	コバナムシ	<i>Ilyocoris cimicoides exclamationis</i> (Scott)	EN	CR	CR	
62	20	コウチュウ	オサムシ	キベリマルクビゴミムシ	<i>Nebria livida angulata</i> Bänninger	EN	CR	CR	
106	21	コウチュウ	クワガタムシ	オオクワガタ	<i>Dorcus hopei binodulosus</i> Waterhouse	VU	CR	CR	
133	22	コウチュウ	カミキリムシ	タケウチホソハナカミキリ	<i>Strongalia takeuchii</i> Matsushita et Tamanuki		CR	CR	
135	23	コウチュウ	カミキリムシ	チャイロヒメコブハナカミキリ	<i>Macropidonia japonica japonica</i> (Ohbayashi)		CR	CR	
166	24	チョウ	シロチョウ	スジボソヤマキチョウ	<i>Gonepteryx aspasia niphonica</i> Bollow		CR	CR	
171	25	チョウ	シジミチョウ	ハヤシミドリシジミ	<i>Favonius ultramarinus</i> (Fixsen)		CR	CR	食樹のカシワ林も少なく、近年の確認がない。
174	26	チョウ	シジミチョウ	ミヤマカラスシジミ	<i>Strymonidia mera</i> (Janson)		CR	CR	発生地が極限され、食樹が枯れ危機的になっている。 タカドヤ 湿原では食樹とともに保全が必要である。
175	27	チョウ	シジミチョウ	クロシジミ	<i>Niphanda fusca</i> (Bremer et Grey)	EN	CR	CR	産地での頻繁な草刈りや共生するアリの激減もあり、近年の採集記録がない。
178	28	チョウ	シジミチョウ	ヒメシジミ	<i>Plebejus argus micrargus</i> (Butler)	NT	CR	CR	
179	29	チョウ	シジミチョウ	ゴマシジミ	<i>Maculinea teleius kazamoto</i> (H. Druce)	CR	CR	CR	
192	30	チョウ	セセリチョウ	チャマダラセセリ	<i>Pyrgus maculatus</i> (Bremer et Grey)	EN	CR	CR	
195	31	チョウ	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ	<i>Aeromachus inachus</i> (Ménétrières)	EN	CR	CR	
3	32	トンボ	モノサシトンボ	グンバイトンボ	<i>Platycnemis foliacea sasakii</i> Asahina	NT	EN	EN	
5	33	トンボ	イトトンボ	オオイトトンボ	<i>Cercion sieboldii</i> (Selys)		EN	EN	
7	34	トンボ	イトトンボ	ヒメイトトンボ	<i>Mortonagrion Hirosei</i> Asahina	EN	EN	EN	
8	35	トンボ	ヤンマ	アオヤンマ	<i>Aeschnophlebia longistigma</i> Selys	NT	EN	EN	
13	36	トンボ	サナエトンボ	コサナエ	<i>Trigomphus melampus</i> (Selys)		EN	EN	
16	37	トンボ	サナエトンボ	メガネサナエ	<i>Stylurus oculatus</i> (Asahina)	VU	NT	EN	絶滅率が65%に増加し、現存産地4.5ヶ所に減少したため。
24	38	トンボ	トンボ	キトンボ	<i>Sympetrum croceolum croceolum</i> (Selys)		EN	EN	
29	39	バッタ	ヒバリモドキ	ハマスズ	<i>Dianemobius csikii</i> (Bolivar)		EN	EN	
42	40	カメムシ	コオイムシ	タガメ	<i>Kirkaldyia deyrolli</i> (Vuillefroy)	VU	EN	EN	
58	41	コウチュウ	ミズスマシ	コミズスマシ	<i>Gyrinus curtus</i> Motschulsky	EN	EN	EN	
59	42	コウチュウ	ミズスマシ	ミズスマシ	<i>Gyrinus japonicus</i> Sharp	VU	VU	EN	大部分の生息地で生息条件が明らかに悪化しつつある。
63	43	コウチュウ	オサムシ	シロヘリハンミョウ	<i>Callytron yuasai yuasai</i> (Nakane)	NT	EN	EN	
66	44	コウチュウ	オサムシ	ホソハンミョウ	<i>Cylindera gracilis</i> Pallas	VU	VU	EN	かつての生息地で最近まったく確認できていない。
67	45	コウチュウ	オサムシ	セアカオサムシ	<i>Hemicarabus tuberculatus</i> (Dejean et Boisduval)	NT	VU	EN	40年近く追加記録がなく、かつての生息地は環境が変わってしまっている。

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
69	46	コウチュウ	オサムシ	コハンミョウモドキ	<i>Elaphrus punctatus</i> Motschulsky	EN	EN	EN	
71	47	コウチュウ	オサムシ	ツツイキバナガミズギワゴミムシ	<i>Bembidion tsutsuii</i> (S.Uéno)	NT	EN	EN	
74	48	コウチュウ	オサムシ	ハベメクラチビゴミムシ	<i>Trechiana habei</i> (S. Uéno)		EN	EN	
82	49	コウチュウ	コガシラミズムシ	キイロコガシラミズムシ	<i>Haliphus eximius</i> Clark	VU	EN	EN	
91	50	コウチュウ	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ	<i>Cybister chinensis</i> Motschulsky	VU	EN	EN	
105	51	コウチュウ	クワガタムシ	ツヤハダクワガタ	<i>Ceruchus lignarius monticola</i> Nakane		EN	EN	
107	52	コウチュウ	クワガタムシ	ヒメオオクワガタ	<i>Dorcus montivagus montivagus</i> (Lewis)		EN	EN	
108	53	コウチュウ	コガネムシ	クロモンマゴソコガネ	<i>Aphodius variabilis</i> Waterhouse	NT	EN	EN	
128	54	コウチュウ	カミキリムシ	ヒメヨツシハナカミキリ	<i>Leptura kusamai kusamai</i> Ohbayashi et Nakane		EN	EN	
131	55	コウチュウ	カミキリムシ	イガブチヒゲハナカミキリ	<i>Stictoleptura igai</i> (Tamanuki)		EN	EN	
140	56	コウチュウ	カミキリムシ	ヨツボシカミキリ	<i>Stenygrium quadrinotatum</i> Bates	EN	EN	EN	ただし、本種は古い時代の移入種である可能性がある。
177	57	チョウ	シジミチョウ	クロツバメシジミ	<i>Tongeia fischeri</i> (Eversmann)	NT	EN	EN	産地は極限的であり、保全が必要である。
185	58	チョウ	タテハチョウ	ヒメヒカゲ	<i>Coenonympha oedippus</i> ssp.	EN	CR	EN	産地は限定的であるが発生数は少なくない。
188	59	チョウ	タテハチョウ	ウラジャノメ	<i>Lopinga achine achinoides</i> (Butler)		CR	EN	新産地が見つかったが、発生地が極めて局限され個体数も多くない。
191	60	チョウ	タテハチョウ	クロヒカゲモドキ	<i>Lethe marginalis</i> Motschulsky	EN	EN	EN	湿地周辺の雑木林放棄や開発により減少が著しい。
196	61	チョウ	セセリチョウ	スジグロチャバネセセリ	<i>Thymelicus leoninus</i> (Butler)	NT	VU	EN	産地も限定され個体数も少ない。
198	62	チョウ	セセリチョウ	ミヤマチャバネセセリ	<i>Pelopidas jansoni</i> (Butler)		EN	EN	産地も限定され個体数も少ない。
4	63	トンボ	イトトンボ	ベニイトトンボ	<i>Ceragrion nipponicum</i> Asahina	NT	VU	VU	
12	64	トンボ	サナエトンボ	オグマサナエ	<i>Trigomphus ogumai</i> (Asahina)	NT	VU	VU	
14	65	トンボ	サナエトンボ	フタスジサナエ	<i>Trigomphus interruptus</i> (Selys)	NT	VU	VU	
19	66	トンボ	エゾトンボ	エゾトンボ	<i>Somatochlora viridiaenea</i> (Uhler)		VU	VU	
20	67	トンボ	エゾトンボ	ハネビロエゾトンボ	<i>Somatochlora clavata</i> Oguma	VU	VU	VU	
48	68	カメムシ	イトアメンボ	イトアメンボ	<i>Hydrometra albolineata</i> (Scott)	VU	VU	VU	
51	69	カメムシ	アメンボ	ババアメンボ	<i>Gerris babai</i> Miyamoto	NT	VU	VU	
70	70	コウチュウ	オサムシ	オオヒョウタンゴミムシ	<i>Scarites sulcatus sulcatus</i> Olivier	NT	VU	VU	
73	71	コウチュウ	オサムシ	ハマベゴミムシ	<i>Pogonus japonicus</i> Putzeys	NT	VU	VU	
76	72	コウチュウ	オサムシ	ヒトツメアオゴミムシ	<i>Callistoides delicolus</i> (Bates)	NT	VU	VU	
77	73	コウチュウ	オサムシ	クビナガキベリアオゴミムシ	<i>Chlaenius prostenus</i> Bates	DD	VU	VU	
79	74	コウチュウ	オサムシ	ジャアナヒラタゴミムシ	<i>Jujiroa ana</i> (S.Uéno)	VU	NT	VU	最近まったく見られない。
90	75	コウチュウ	ゲンゴロウ	クロゲンゴロウ	<i>Cybister brevis</i> Aubé	NT	VU	VU	
99	76	コウチュウ	ガムシ	ガムシ(オオガムシ)	<i>Hydrophilus acuminatus</i> Motschulsky	NT		VU	10年位前から野外調査で姿を見かけなくなった。早急の調査が必要。
103	77	コウチュウ	シデムシ	ヤマトモンシデムシ	<i>Nicrophorus japonicus</i> Harold	NT	VU	VU	
104	78	コウチュウ	ハネカクシ	オオツノハネカクシ	<i>Bledius salsus</i> Miyatake	DD	VU	VU	
114	79	コウチュウ	コガネムシ	オオチャイロハナムグリ	<i>Osmoderma opicum</i> Lewis	NT	VU	VU	
116	80	コウチュウ	タマムシ	クロマダラタマムシ	<i>Nipponobuprestis querceti</i> (Saunders)		VU	VU	
118	81	コウチュウ	ヒメドロムシ	クロサワドロムシ	<i>Neorohelmis kurosawai</i> Nomura		VU	VU	
120	82	コウチュウ	コメツキムシ	シタラミヤマヒサゴコメツキ	<i>Homotechnes motsulskyi suzuki</i> Ôhira		VU	VU	
122	83	コウチュウ	コメツキムシ	ツヤヒラタコメツキ	<i>Aganohypogonus mirabilis</i> (Miwa)		VU	VU	
144	84	コウチュウ	ハムシ	カツラネクイハムシ	<i>Donacia katsurai</i> Kimoto		VU	VU	
160	85	トビケラ	ニンギョウトビケラ	コブニンギョウトビケラ	<i>Larcasia akagiae</i> Nishimoto et Tanida		VU	VU	
163	86	トビケラ	フトヒゲトビケラ	ヒトスジキソトビケラ	<i>Psilotreata japonica</i> Banks		VU	VU	
164	87	チョウ	アゲハチョウ	ギフチョウ	<i>Luehdorfia japonica</i> Leech	VU	VU	VU	雑木林の繁茂、開発等により個体数が減少傾向。
167	88	チョウ	シジミチョウ	ムモンアカシジミ	<i>Shirozua jonasi</i> (Janson)		VU	VU	
169	89	チョウ	シジミチョウ	ウラクロシジミ	<i>Iratsume orsedice</i> (Butler)		NT	VU	多産地の食樹マンサクの枯死により激減し、他の産地でも個体数は減少傾向にある。
170	90	チョウ	シジミチョウ	フジミドリシジミ	<i>Shibataniaozephyrus fujisanus</i> (Matsumura)		VU	VU	
172	91	チョウ	シジミチョウ	エゾミドリシジミ	<i>Favonius jezoensis</i> (Matsumura)		EN	VU	三河山間部を中心に広く分布し発生が継続的に認められる。
181	92	チョウ	タテハチョウ	ウラギンスジヒョウモン	<i>Argyronome laodice japonica</i> (Ménétrières)	VU	NT	VU	近年減少が著しく発生数も少ない。
186	93	チョウ	タテハチョウ	ウラナミジャノメ	<i>Ypthima multistriata</i> Butler	VU	VU	VU	局所的ではあるが発生数は少なくない。
197	94	チョウ	セセリチョウ	コキマダラセセリ	<i>Ochlodes venatus</i> (Bremer et Grey)		VU	VU	

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
6	95	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ	<i>Mortonagrion selenion</i> (Ris)	NT	NT	NT	
9	96	トンボ	ヤンマ	ネアカヨシヤンマ	<i>Aeschnophlebia anisoptera</i> Selys	NT	NT	NT	
15	97	トンボ	サナエトンボ	ナゴヤサナエ	<i>Stylurus nagoyanus</i> (Asahina)	VU	NT	NT	
17	98	トンボ	サナエトンボ	キイロサナエ	<i>Asiagomphus pryeri</i> (Selys)	NT	NT	NT	
18	99	トンボ	エゾトンボ	トラフトンボ	<i>Epithea marginata</i> (Selys)		NT	NT	
21	100	トンボ	ヤマトンボ	キイロヤマトンボ	<i>Macromia daimoji</i> Okumura	NT	NT	NT	
23	101	トンボ	トンボ	ノシメトンボ	<i>Sympetrum infuscatum</i> (Selys)		NT	NT	
28	102	バッタ	マツムシ	クチキコオロギ	<i>Duolandrevus ivani</i> (Gorochoy)		NT	NT	
32	103	バッタ	クツワムシ	タイワンクツワムシ	<i>Mecopoda elongata</i> (Linnaeus)		NT	NT	
34	104	バッタ	バッタ	ヤマトバッタ	<i>Epacromius japonicus</i> (Shiraki)		NT	NT	ヤマトマダラバッタから和名変更。
35	105	カマキリ	カマキリ	ヒナカマキリ	<i>Amantis nawai</i> (Shiraki)		NT	NT	
36	106	ゴキブリ	オオゴキブリ	オオゴキブリ	<i>Panesthia angustipennis spadica</i> (Shiraki)		NT	NT	
37	107	カメムシ	アカジマウンカ	ニホンアカジマウンカ	<i>Ommatidiotus japonicus</i> Y.Hori		NT	NT	アカジマアシブトウンカから和名変更。
39	108	カメムシ	タイコウチ	ヒメタイコウチ	<i>Nepa hoffmanni</i> Esaki		NT	NT	
47	109	カメムシ	ナベブタムシ	ナベブタムシ	<i>Aphelocheirus vittatus</i> Matsumura		NT	NT	
50	110	カメムシ	アメンボ	オオアメンボ	<i>Aquarius elongatus</i> (Uhler)		NT	NT	
52	111	カメムシ	アメンボ	エサキアメンボ	<i>Limnporus esakii</i> (Miyamoto)	NT	NT	NT	
57	112	コウチュウ	ミズスマシ	オオミズスマシ	<i>Dineutus orientalis</i> Modeer	NT	NT	NT	
60	113	コウチュウ	ミズスマシ	コオナガミズスマシ	<i>Orectochilus punctipennis</i> Sharp	VU	NT	NT	
65	114	コウチュウ	オサムシ	アイヌハンミョウ	<i>Cicindela gemmata aino</i> Lewis	NT	NT	NT	
68	115	コウチュウ	オサムシ	カワラゴミムシ	<i>Omophron aequale aequale</i> Morawitz		NT	NT	
72	116	コウチュウ	オサムシ	キバネキバナガミズギワゴミムシ	<i>Bembidion aestuarii</i> S.Uéno et Habu	VU	NT	NT	
78	117	コウチュウ	オサムシ	オオトックリゴミムシ	<i>Oodes vicarius</i> Bates	NT	NT	NT	
80	118	コウチュウ	オサムシ	ホラズミヒラタゴミムシ	<i>Jujiroa troglodytes</i> S.Uéno		NT	NT	
81	119	コウチュウ	コガシラミズムシ	クビボソコガシラミズムシ	<i>Haliplus japonicus</i> Sharp	DD	NT	NT	
83	120	コウチュウ	コガシラミズムシ	ヒメコガシラミズムシ	<i>Haliplus ovalis</i> Sharp		NT	NT	
84	121	コウチュウ	コガシラミズムシ	マダラコガシラミズムシ	<i>Haliplus sharpi</i> Wehncke	VU	NT	NT	
85	122	コウチュウ	コツブゲンゴロウ	ムツボシツヤコツブゲンゴロウ	<i>Canthydrus politus</i> (Sharp)	VU	NT	NT	
86	123	コウチュウ	コツブゲンゴロウ	キボシチビコツブゲンゴロウ	<i>Neohydrocoptus bivittis</i> (Motschulsky)	EN	NT	NT	
87	124	コウチュウ	ゲンゴロウ	トダセシゲンゴロウ	<i>Copelatus nakamurai</i> Guéorguiev	VU	NT	NT	
93	125	コウチュウ	ゲンゴロウ	シマゲンゴロウ	<i>Hydaticus bowringi</i> Clark	NT	NT	NT	
96	126	コウチュウ	ゲンゴロウ	マルチビゲンゴロウ	<i>Leiodytes frontalis</i> (Sharp)	NT	NT	NT	
97	127	コウチュウ	ゲンゴロウ	サメハダマルケシゲンゴロウ	<i>Hydrovatus stridulus</i> Biström			NT	新規生息確認。本州でも生息地は限られている。
98	128	コウチュウ	ホソガムシ	ヤマトホソガムシ	<i>Hydrochus japonicus</i> Sharp	NT	NT	NT	
101	129	コウチュウ	エンマムシ	アラメエンマムシ	<i>Zabromorphus punctulatus</i> (Wiedemann)		NT	NT	
109	130	コウチュウ	コガネムシ	ヤマトケシマグソコガネ	<i>Psammodius japonicus</i> Harold		NT	NT	
111	131	コウチュウ	コガネムシ	ヤマトアオドウガネ	<i>Anomala japonica</i> Arrow		NT	NT	
112	132	コウチュウ	コガネムシ	アカマダラハナムグリ	<i>Poecilophilides rusticola</i> (Burmeister)	DD	NT	NT	
113	133	コウチュウ	コガネムシ	クロカナブン	<i>Rhomborrhina polita</i> Waterhouse		NT	NT	
117	134	コウチュウ	タマムシ	トゲフタオタマムシ	<i>Dicerca tibialis</i> Lewis		NT	NT	
119	135	コウチュウ	ヒメドロムシ	ヨコミドロムシ	<i>Leptelmis gracilis</i> Sharp	VU	NT	NT	
121	136	コウチュウ	コメツキムシ	サトヤマシモフリコメツキ	<i>Actenicerus kidonoi</i> Ôhira		NT	NT	
123	137	コウチュウ	コメツキムシ	ジュウジミズギワコメツキ	<i>Fleutiauxellus cruciatus</i> (Candèze)		NT	NT	
124	138	コウチュウ	コメツキムシ	アカアシコハナコメツキ	<i>Paracardiophorus sequens sequens</i> (Candèze)		NT	NT	
125	139	コウチュウ	オオキノコムシ	オオキノコムシ	<i>Encaustes praenobilis</i> Lewis		NT	NT	
126	140	コウチュウ	ナガクチキムシ	ミスジナガクチキ	<i>Stenoxylita trialbofasciata</i> (Hayashi et Kato)		NT	NT	
127	141	コウチュウ	アカハネムシ	オカモトツヤアナハネムシ	<i>Pedilus okamotoi</i> (Kôno)		NT	NT	
129	142	コウチュウ	カミキリムシ	ヒゲブトハナカミキリ	<i>Pachypidonia bodemeyeri</i> Pic		NT	NT	
134	143	コウチュウ	カミキリムシ	トサヒメハナカミキリ	<i>Pidonia approximata</i> Kuboki		NT	NT	
136	144	コウチュウ	カミキリムシ	フタコブルリハナカミキリ	<i>Japanocorus coeruleiopennis</i> (Bates)		NT	NT	

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
137	145	コウチュウ	カミキリムシ	ケブカマルクビカミキリ	<i>Atimia okayamensis</i> Hayashi		NT	NT	
138	146	コウチュウ	カミキリムシ	ヒゲジロホソコバネカミキリ	<i>Necydalis odai</i> Hayashi		NT	NT	
139	147	コウチュウ	カミキリムシ	オオホソコバネカミキリ	<i>Necydalis solida</i> Bates		NT	NT	
142	148	コウチュウ	カミキリムシ	ヨコヤマヒゲナガカミキリ	<i>Dolichoprosopus yokoyamai</i> (Gressitt)		NT	NT	
145	149	コウチュウ	ハムシ	キヌツヤミズクサハムシ (スゲハムシ)	<i>Plateumaris sericea</i> (Linnaeus)		NT	NT	
146	150	コウチュウ	ハムシ	オオミズクサハムシ	<i>Plateumaris constricticollis</i> (Jacoby)		NT	NT	
149	151	コウチュウ	チビンゾウムシ	ヒシチビンゾウムシ	<i>Nanophyes japonicus</i> Roelofs		NT	NT	
152	152	コウチュウ	ゾウムシ	バッキンガムカギアシゾウムシ	<i>Bagous buckingami</i> O'brien et Morimoto		NT	NT	
156	153	コウチュウ	ゾウムシ	ハマバゾウムシ	<i>Aphela gotoi</i> (Chûjô et Voss)		VU	NT	表浜の産地は安定しており、伊勢湾、三河湾のアマモの復活に伴い知多半島や隣県の三重県でも再確認された。
158	154	トビケラ	ナガレトビケラ	オオナガレトビケラ	<i>Himalopsyche japonica</i> (Morton)	NT	NT	NT	
159	155	トビケラ	コエグリトビケラ	イワコエグリトビケラ	<i>Manophylax futabae</i> Nishimoto		NT	NT	
161	156	トビケラ	ヒゲナガトビケラ	モセリーヒゲナガトビケラ	<i>Leptocerus moselyi</i> (Martynov)		NT	NT	ヒゲナガトビケラ属の一種から和名変更。
162	157	トビケラ	ホソバトビケラ	イトウホソバトビケラ	<i>Molannodes itoae</i> Fuller et Wiggins		NT	NT	
165	158	チョウ	シロチョウ	ツマグロキチョウ	<i>Eurema laeta betheseba</i> (Janson)	EN	国リスト	NT	全体として減少傾向にある。
168	159	チョウ	シジミチョウ	オナガシジミ	<i>Araragi enthea enthea</i> (Janson)		NT	NT	
173	160	チョウ	シジミチョウ	オオミドリシジミ	<i>Favonius orientalis</i> (Murray)		NT	NT	
182	161	チョウ	タテハチョウ	オオウラギンスジヒョウモン	<i>Argyronome ruslana</i> (Motschulsky)		NT	NT	個体数は少ないながら発生が継続的に認められる。
184	162	チョウ	タテハチョウ	オオムラサキ	<i>Sasakia charonda charonda</i> (Hewitson)	NT	NT	NT	継続的に発生が認められる。
189	163	チョウ	タテハチョウ	オオヒカゲ	<i>Ninguta schrenckii</i> (Ménétrières)		NT	NT	
193	164	チョウ	セセリチョウ	ギンイチモンジセセリ	<i>Leptalina unicolor</i> (Bremer et Grey)	NT	VU	NT	個体数は少ないながら発生が継続的に認められる。
194	165	チョウ	セセリチョウ	ホソバセセリ	<i>Isoteinon lamprospilus</i> C. et R. Felder		NT	NT	樹林の管理放棄などで激減しつつある。
201	166	チョウ	ツトガ	ヒメコマジメイガ	<i>Parapoinx rectilinealis</i> Yoshiyasu		NT	NT	
202	167	チョウ	アゲハモドキガ	フジキオビ	<i>Schistomitra funeralis</i> Butler		NT	NT	
204	168	チョウ	シャチホコガ	カバイロシャチホコ	<i>Ramesa tosta</i> Walker	NT	NT	NT	
205	169	チョウ	ヤガ	シラユキコヤガ	<i>Eulocastra sasakii</i> Sugi	VU	NT	NT	
208	170	チョウ	ヤガ	オオキイロアツバ	<i>Pseudalelimma miwai</i> Inoue		NT	NT	
209	171	チョウ	ヤガ	カバフキシタバ	<i>Catocala mirifica</i> Butler		NT	NT	
211	172	チョウ	ヤガ	オオチャバネオトウ	<i>Nonagria puengeleri</i> (Schawerda)	VU	NT	NT	
212	173	チョウ	ヤガ	キスジウスキオトウ	<i>Capsula sparganii</i> (Esper)	VU	NT	NT	
213	174	チョウ	ヤガ	エチゴハガタオトウ	<i>Asidemia inexpecta</i> (Sugi)		NT	NT	
215	175	チョウ	ヤガ	エゾスジオトウ	<i>Doerriesa striata</i> (Staudinger)	VU	NT	NT	
216	176	チョウ	ヤガ	サヌキキリガ	<i>Elwesia sugii</i> Yoshimoto		NT	NT	
218	177	チョウ	ヤガ	イセキリガ	<i>Agrochola sakabei</i> Sugi		NT	NT	
220	178	ハチ	クビナガキバチ	アカズクビナガキバチ	<i>Euxiphydria potanini</i> (Jakovlev)		NT	NT	
221	179	ハチ	コマユバチ	ウマノオバチ	<i>Euurobracon yokahamae</i> (Dalla Torre)	NT	NT	NT	
222	180	ハチ	セイボウ	フタツバトゲセイボウ	<i>Elampus bidens tristis</i> Tsuneki		NT	NT	
231	181	ハチ	アナバチ	キゴシジガバチ	<i>Sceliphron madraspatanum kohli</i> Sickmann		NT	NT	
232	182	ハチ	ギングチバチ	ニッポンハナダカバチ	<i>Bembix niponica</i> F.Smith	VU	NT	NT	
233	183	ハチ	ギングチバチ	ササキギングチ	<i>Ectemnius furuichii</i> (Iwata)	NT	NT	NT	
235	184	ハチ	ミツバチ	キヌゲハキリバチ	<i>Megachile kobensis</i> Cockerell		NT	NT	
27	185	ナナフシ	ナナフシ	エダナナフシ	<i>Phraortes elongatus</i> (Thunberg)		DD	DD	ホンドエダナナフシから和名変更。
30	186	バッタ	カマドウマ	チビクチキウマ	<i>Anoplophilus minor</i> Ishikawa		DD	DD	
31	187	バッタ	カマドウマ	ミカワクチキウマ	<i>Anoplophilus okadai</i> Ishikawa		DD	DD	
33	188	バッタ	ヒシバッタ	ギフヒシバッタ	<i>Tetrix giFuensis</i> Storozhenko, Ichikawa et Uchida		DD	DD	
38	189	カメムシ	タイコウチ	タイコウチ	<i>Laccotrephes japonensis</i> Scott			DD	減少傾向にあると考えられるが、調査が不十分である。
40	190	カメムシ	タイコウチ	ミズカメキリ	<i>Ranatra chinensis</i> Mayr			DD	減少傾向にあると考えられるが、調査が不十分である。
43	191	カメムシ	ミズムシ	ホッケミズムシ	<i>Hesperocorixa distanti hokkensis</i> Matsumura	NT	DD	DD	
49	192	カメムシ	カタビロアメンボ	オヨギカタビロアメンボ	<i>Xiphovelia japonica</i> Esaki et Miyamoto	NT	DD	DD	
55	193	カメムシ	キンカメムシ	ニシキキンカメムシ	<i>Poecilocoris splendidulus</i> Esaki		DD	DD	

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
56	194	コウチュウ	ツブミズムシ	クロサワツブミズムシ	<i>Satonius kurosawai</i> (M.Satô)		DD	DD	
75	195	コウチュウ	オサムシ	チイワメクラチビゴミムシ	<i>Trechiana mammalis</i> S.Uéno		DD	DD	
100	196	コウチュウ	エンマムシ	クロエンマムシ	<i>Hister concolor</i> Lewis		DD	DD	
102	197	コウチュウ	エンマムシ	エンマムシ	<i>Merohister jekeli</i> (Marseul)		DD	DD	
115	198	コウチュウ	コガネムシ	トラハナムグリ	<i>Trichius japonicus</i> Janson		DD	DD	
130	199	コウチュウ	カミキリムシ	ベニバハナカミキリ	<i>Paranaspia anaspoides</i> (Bates)		DD	DD	
132	200	コウチュウ	カミキリムシ	ヒメアカハナカミキリ	<i>Brachyleptura pyrrha</i> (Bates)		DD	DD	
147	201	コウチュウ	ハムシ	キオビクビボソハムシ	<i>Lama delicatula</i> Baly		DD	DD	
148	202	コウチュウ	ハムシ	ヒメカバノキハムシ	<i>Syneta brevitibialis</i> Kimoto		DD	DD	
150	203	コウチュウ	ゾウムシ	チビコバンゾウムシ	<i>Miarus vestitus</i> Roelofs		DD	DD	
151	204	コウチュウ	ゾウムシ	カギアシゾウムシ	<i>Bagous bipunctatus</i> (Kono)		DD	DD	
153	205	コウチュウ	ゾウムシ	コカギアシゾウムシ	<i>Bagous fractus</i> O'breien et Morimoto		DD	DD	
154	206	コウチュウ	ゾウムシ	フタホシカギアシゾウムシ	<i>Bagous kagiashi</i> Chujo et Morimoto		DD	DD	
155	207	コウチュウ	ゾウムシ	ヤヤコブカギアシゾウムシ	<i>Bagous spicatus</i> O'breien et Morimoto		DD	DD	
157	208	ハエ	カ	トワダオオカ	<i>Toxorhynchites towadensis</i> (Matsumura)		DD	DD	
187	209	チョウ	タテハチョウ	ツマジロウラジャノメ	<i>Lasiommata deidamia interrupta</i> (Fruhstorfer)			DD	1981年北設楽郡産の標本が確認された。
190	210	チョウ	タテハチョウ	キマダラモドキ	<i>Kirinia fentoni</i> (Butler)	NT		DD	1970年東加茂郡旭町産の標本が確認された。
200	211	チョウ	ツトガ	エンスイミズメイガ	<i>Eristena argentata</i> Yoshiyasu		DD	DD	
210	212	チョウ	ヤガ	マダラウスズミケンモン	<i>Acronicta subornata</i> (Leech)		DD	DD	
219	213	チョウ	ヤガ	ウスベニキヨトウ	<i>Mythimna pudorina</i> (Denis et Shiffermüller)		DD	DD	
224	214	ハチ	コツチバチ	ホソツヤアリバチ	<i>Methocha yasumatsui</i> Iwata		DD	DD	
2	215	トンボ	カワトンボ	アオハダトンボ	<i>Calopteryx japonica</i> Selys	NT	国リスト	国リスト	
10	216	トンボ	ヤンマ	マダラヤンマ	<i>Aeschna mixta soneharai</i> Asahina	NT	国リスト	国リスト	県内で確認される個体は移入個体。
11	217	トンボ	サナエトンボ	タベサナエ	<i>Trigomphus citimus</i> (Needham)	NT	国リスト	国リスト	
41	218	カメムシ	コオイムシ	コオイムシ	<i>Appasus japonicus</i> Vuillefroy	NT	国リスト	国リスト	
44	219	カメムシ	ミズムシ	ミヤケミズムシ	<i>Xenocorixa vittipennis</i> (Horváth)	NT		国リスト	県内での生息数が多い。
53	220	カメムシ	ヒョウタンガカメムシ	アシナガナガカメムシ	<i>Poeantius lineatus</i> Stål	NT		国リスト	県内での生息数が多い。
54	221	カメムシ	ツチカメムシ	シロヘリツチカメムシ	<i>Canthophorus niveimarginatus</i> Scott	NT		国リスト	県内での生息数が多い。
199	222	チョウ	ボクトウガ	ハイイロボクトウ	<i>Pharagmataecia castaneae</i> (Hübner)	NT	国リスト	国リスト	
203	223	チョウ	ヤママユガ	オナガミズアオ	<i>Actias gnoma</i> (Butler)	NT	国リスト	国リスト	
206	224	チョウ	ヤガ	キシタアツバ	<i>Hypena claripennis</i> (Butler)	NT	国リスト	国リスト	
207	225	チョウ	ヤガ	カギモンハナオイアツバ	<i>Cidaripura signata</i> (Butler)	NT	国リスト	国リスト	
214	226	チョウ	ヤガ	ギンモンアカヨトウ	<i>Plusilla rosalia</i> Staudinger	VU	国リスト	国リスト	
217	227	チョウ	ヤガ	ウスミモンキリガ	<i>Eupsilia contracta</i> (Butler)	NT	国リスト	国リスト	
223	228	ハチ	セイボウ	オオセイボウ	<i>Stilbum cyanurum</i> (Foerster)	DD	国リスト	国リスト	環境省リストでは本土亜種。
225	229	ハチ	クモバチ	アオスジクモバチ	<i>Paracyphononyx alienus</i> (Smith)	DD	国リスト	国リスト	環境省リストではアオスジベッコウ。
226	230	ハチ	アリ	ケブカツヤオオアリ	<i>Camponotus nipponensis</i> Santschi	DD	国リスト	国リスト	
227	231	ハチ	アリ	トゲアリ	<i>Polyrhachis lamellidens</i> F. Smith	VU	国リスト	国リスト	
228	232	ハチ	スズメバチ	キオビホオナガスズメバチ	<i>Dolichovespula media sugare</i> Ishikawa	DD	国リスト	国リスト	環境省リストでは本州亜種。
229	233	ハチ	スズメバチ	ヤマトアシナガバチ	<i>Polistes japonicus japonicus</i> Saussure	DD	国リスト	国リスト	
230	234	ハチ	スズメバチ	モンスズメバチ	<i>Vespa crabro flavofasciata</i> Cameron	DD	国リスト	国リスト	
234	235	ハチ	ギングチバチ	カラトイスカバチ	<i>Passaloecus koreanus</i> Tsuneki	DD	国リスト	国リスト	
236	236	ハチ	ミツバチ	マイマイツツハナバチ	<i>Osmia orientalis</i> Benoist	DD	国リスト	国リスト	
237	237	ハチ	ミツバチ	ルリモンハナバチ	<i>Thyreus decorus</i> (Smith)	DD	国リスト	国リスト	
		チョウ	セセリチョウ	ヘリグロチャバネセセリ	<i>Thymelicus sylvaticus sylvaticus</i> (Bremer)		CR		名古屋大学にある本種の2頭の標本を披見したが、愛知県の個体ではなかった。
		コウチュウ	ヒメドロムシ	ミヤモトアシナガミゾドロムシ	<i>Stenelmis miyamotoi</i> Nomura et Nakane		NT		矢作川において相当数の個体や生育適地が確認された。また、近年の研究でアシナガミゾドロムシのシノニムであると発表された。
		合 計				123	229	237	-

第4次レッドリスト

分類群名:昆虫類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
------------------------	------------------------	----	----	------------	----	-------------------------	---------------------------	---------------------------	----

備考

表中の着色部は、今回の見直しによってリストから除外された種を示す。

目および科の区分、配列の方法(参考文献等)

目の範囲、名称、配列は、「教養のための昆虫学」(平嶋義宏・広渡俊哉, 2017)に準拠した。
目内の科の範囲、名称、配列は、目ごとに以下の文献を基に、新しい知見を加え整理した。なお、チョウ目については、チョウ類とガ類に区分し、チョウ類・ガ類の順に配列した。

- ・尾園暁・川島逸郎・二橋亮, 2012. ネイチャーガイド 日本のトンボ. 文一総合出版. (トンボ目)
- ・岡田正哉, 1999. ナナフシのすべて. トンボ出版. (ナナフシ目)
- ・日本直翅類学会編, 2006. バッタ・コオロギ・キリギリス大図鑑. 北海道大学出版会. (バッタ目)
- ・岡田正哉, 2001. カマキリのすべて. トンボ出版. (カマキリ目)
- ・朝比奈正二郎, 1991. 日本産ゴキブリ類. 中山書店. (ゴキブリ目)
- ・日本昆虫目録編集委員会編, 2016. 日本昆虫目録 第4巻 準新翅類. 日本昆虫学会. (カメムシ目)
- ・環境省編, 1995. 日本産野生生物目録ー本邦産野生動植物の種の現状ー(無脊椎動物編Ⅱ). 財団法人自然環境研究センター. (コウチュウ目、ハエ目)
- ・川合禎次・谷田一三 共編, 2005. 日本産水生昆虫 科・属・種への検索. 東海大学出版会. (トビケラ目)
- ・白水隆, 2006. 日本産蝶類標準図鑑. 学習研究社. (チョウ目チョウ類)
- ・岸田泰典ほか, 2011-2013. 日本産蛾類標準図鑑. Ⅰ-Ⅳ. 学習研究社. (チョウ目ガ類)
- ・寺山守, 2011. 日本産有剣膜翅類目録(2011年版). (ハチ目)

第4次レッドリスト

分類群名:クモ類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	目名	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
22	1	クモ	ホラヒメグモ	ミカワホラヒメグモ	<i>Nesticus mikawanus</i> Yaginuma		CR	CR	
26	2	クモ	キンダグモ	ババハシリグモ	<i>Dolomedes fontus</i> Tanikawa et Miyashita		CR	CR	
39	3	クモ	ツチフクログモ	ミヤマシボグモモドキ	<i>Zora nemoralis</i> (Blackwall)		CR	CR	ミヤマシボグモ科からツチフクログモ科に科名変更。
5	4	クモ	ユウレイグモ	アケボノユウレイグモ	<i>Belisana akebona</i> (Komatsu)		EN	EN	
6	5	クモ	ヒメグモ	シロタマヒメグモ	<i>Enoplognatha margarita</i> Yaginuma		EN	EN	
7	6	クモ	コガネグモ	キジロオヒキグモ	<i>Arachnura logio</i> Yaginuma		EN	EN	
8	7	クモ	コガネグモ	コケオニグモ	<i>Araneus seminiger</i> (L.Koch)		EN	EN	
16	8	クモ	コガネグモ	マメタイセイキグモ	<i>Ordgarius hobsoni</i> (O. P.-Cambridge)		EN	EN	
17	9	クモ	コガネグモ	ムツトゲイセイキグモ	<i>Ordgarius sexspinosus</i> (Thorell)		EN	EN	
19	10	クモ	コガネグモ	ワクドツキシジグモ	<i>Pasilobus hupingensis</i> Yin, Bao et Kim		EN	EN	
21	11	クモ	アシナガグモ	チクニドヨウグモ	<i>Metleucauge chikunii</i> Tanikawa		EN	EN	
23	12	クモ	サラグモ	キヌキリグモ	<i>Herbiphantes cericeus</i> (S. Saito)		EN	EN	
24	13	クモ	サラグモ	キノボリキヌキリグモ	<i>Herbiphantes longiventris</i> Tanasevitch		EN	EN	別名キハダキヌキリグモ。
27	14	クモ	サシアシグモ	シノビグモ	<i>Shinobius orientalis</i> (Yaginuma)		EN	EN	
28	15	クモ	コモリグモ	エビチャコモリグモ	<i>Arctosa ebicha</i> Yaginuma		EN	EN	
29	16	クモ	コモリグモ	シッチコモリグモ	<i>Hygrolycosa umidicola</i> Tanaka		EN	EN	
30	17	クモ	コモリグモ	イサゴコモリグモ	<i>Pardosa isago</i> Tanaka		EN	EN	
32	18	クモ	コモリグモ	テジロハリゲコモリグモ	<i>Pardosa yamanoi</i> Tanaka et Suwa		EN	EN	
35	19	クモ	カニグモ	カトウツケオグモ	<i>Phrynarachne katoi</i> Tikuni		EN	EN	
38	20	クモ	アワセグモ	アワセグモ	<i>Selenops bursarius</i> Karsch		VU	EN	県内での確実な生息地は豊田市(猿投神社)と岡崎市(須賀神社)の2ヶ所のみ。
1	21	クモ	ジグモ	ワスレナグモ	<i>Calommata signata</i> Karsch	NT	VU	VU	
2	22	クモ	カネコトタテグモ	カネコトタテグモ	<i>Antrodiaetus roretzi</i> (L. Koch)	NT	VU	VU	
3	23	クモ	トタテグモ	キノボリトタテグモ	<i>Conothele fragaria</i> (Dönitz)	NT	VU	VU	
4	24	クモ	トタテグモ	キシノウエトタテグモ	<i>Latouchia typica</i> (Kishida)	NT	VU	VU	
9	25	クモ	コガネグモ	ニシキオニグモ	<i>Araneus variegatus</i> Yaginuma		VU	VU	
15	26	クモ	コガネグモ	トゲグモ	<i>Gasteracantha kuhli</i> C. L. Koch		VU	VU	
18	27	クモ	コガネグモ	ツシマトリノフンダマシ	<i>Paraplectana tsushimensis</i> Yamaguchi		EN	VU	単独個体だが新たな生息地や観察記録が増えた。
31	28	クモ	コモリグモ	カコウコモリグモ	<i>Pardosa nojimai</i> Tanaka		VU	VU	
34	29	クモ	カニグモ	アシナガカニグモ	<i>Heriaeus mellottei</i> Simon		VU	VU	
36	30	クモ	カニグモ	オビボソカニグモ	<i>Xysticus trizonatus</i> Ono		VU	VU	
10	31	クモ	コガネグモ	コガネグモ	<i>Argiope amoena</i> L. Koch		NT	NT	
11	32	クモ	コガネグモ	オオトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne akirai</i> Tanikawa		NT	NT	
12	33	クモ	コガネグモ	トリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne bufo</i> (Bösenberg et Strand)		NT	NT	
13	34	クモ	コガネグモ	シロオビトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne nagasakiensis</i> Strand		NT	NT	
14	35	クモ	コガネグモ	アカイロトリノフンダマシ	<i>Cyrtarachne yunoharuensis</i> Strand		NT	NT	
20	36	クモ	コガネグモ	ゲホウグモ	<i>Poltys illepidus</i> C. L. Koch		NT	NT	
33	37	クモ	コモリグモ	ミナミコモリグモ	<i>Piratula meridionalis</i> (Tanaka)		VU	NT	湿地だけではなく湿潤地や放置田でも生息を確認する。
37	38	クモ	ハチグモ	オビジガバチグモ	<i>Castianeira shaxianensis</i> Gong		VU	NT	ネコグモ科からハチグモ科に科名変更。
25	39	クモ	スオウグモ	ムロズミソレグモ	<i>Takeoa nishimurai</i> (Yaginuma)		DD	DD	
		合 計				4	39	39	-

備考

目および科の区分、配列の方法(参考文献等)

目及び科の範囲、名称、配列は、原則として「日本産クモ類目録 Ver.2014 R1」(谷川明男,2014:インターネット上にて公表)を基に、新しい知見を加え整理した。

第4次レッドリスト

分類群名: 貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
126	1	淡水	モノアラガイ(上科)	ヒラマキガイ	カワネジガイ	<i>Camptoceras hirasei</i> Walker	CR	EX	EX	
127	2	淡水	モノアラガイ(上科)	ヒラマキガイ	ヒダリマキモノアラガイ	<i>Culmenella rezvoji</i> (Lindholm)	CR+EN	EX	EX	
207	3	淡水	イシガイ	イシガイ	オバエボシガイ	<i>Inversidens brandti</i> (Kobelt)	VU	EX	EX	
208	4	淡水	イシガイ	イシガイ	ヨコハマシジラガイ	<i>Inversiunio jokohamensis</i> (Ihering)	NT	EX	EX	
211	5	淡水	イシガイ	イシガイ	カタハガイ	<i>Obovalis omiensis</i> (Heimburg)	VU	EX	EX	
30	6	内湾	オニノツノガイ(上科)	トゲカワニナ	タケノコカワニナ	<i>Stenomelania crenulata</i> (Deshayes)	VU	EX	EX	
79	7	内湾	新腹足	タモトガイ	マルテンスマツムシ	<i>Mitrella martensi</i> (Lischke)	CR+EN	CR	EX	1960年代まで生息していたことが明らかになったが、50年以上生息が確認できない(当時の生息状況に関する論文あり)。
195	8	内湾	フネガイ	フネガイ	ハイガイ	<i>Tegillarca granosa</i> (Linnaeus)	VU	EX	EX	
219	9	内湾	スエモノガイ(上科)	リュウグウハゴロモガイ	オナガリュウグウハゴロモ	<i>Offadesuma nakamigawai</i> Kuroda et Horikoshi			EX	古くから稀産種として知られているが、タイプ産地を含め近年生息記録がない。主な分布域が潮下帯から水深20mであるが、大型種で目立つ存在である。最後に三河湾で採集されてから50年以上経過し、その間に死骸も採集されていないため絶滅と判断された(論文準備中)。
241	10	内湾	無面	ナタマメガイ	アゲマキ	<i>Sinonovacula constricta</i> (Lamarck)	CR+EN	EX	EX	
243	11	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	テリザクラ	<i>Iridona iridescens</i> (Benson in Cantor)	VU		EX	愛知県下の生息記録が判明(河辺・木村, 2015)。生息が確認できなくなって50年が経過し、古い死骸すら確認されていない。本種の生息可能な環境はモニタリングされているため、明らかに絶滅と判断された。
254	12	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	イチョウシラトリ	<i>Serratina diaphana</i> (Deshayes)	CR+EN	EX	EX	
158	13	陸	柄眼	キセルガイ	トカラコギセル	<i>Reinia ashizuriensis</i> M. Azuma	CR+EN	CR	CR	
159	14	陸	柄眼	キセルガイ	ヒロクチコギセル	<i>Reinia variegata</i> (A. Adams)	CR+EN	CR	CR	
161	15	陸	柄眼	キセルガイ	ホウライジギセル	<i>Stereophaedusa ikenoi</i> Minato	CR+EN	CR	CR	
177	16	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	オモイガケナマイマイ	<i>Aegista inexpectata</i> Kuroda et Minato	CR+EN	CR	CR	
183	17	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ミカワマイマイ	<i>Euhadra scaevola mikawa</i> Amano	CR+EN	CR	CR	
187	18	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ヤマタカマイマイ	<i>Satsuma papilliformis</i> (Kobelt)	NT	DD	CR	近年の確認記録がなく絶滅の可能性が高い。
60	19	淡水	クビキレガイ(上科)	エゾマメタニシ	マメタニシ	<i>Parafossarulus manchouricus japonicus</i> (Pilsbry)	VU	DD	CR	生息地確認できない。危機的状況。
209	20	淡水	イシガイ	イシガイ	ササノハガイ (トンガリササノハガイ)	<i>Lanceolaria oxyrhyncha</i> (Martens)	NT	CR	CR	トンガリササノハガイから和名変更。
210	21	淡水	イシガイ	イシガイ	イシガイ	<i>Nodularia douglasiae</i> (Gray in Griffith et Pidgeon)		CR	CR	
212	22	淡水	イシガイ	イシガイ	マツカサガイ	<i>Pronodularia japonensis</i> (Lea)	NT	CR	CR	
11	23	内湾	アマオブネガイ(上科)	アマオブネ	ウミヒメカノコ	<i>Smaragdia</i> sp.	VU	CR	CR	
24	24	内湾	オニノツノガイ(上科)	ウミニナ	イボウミニナ	<i>Batillaria zonalis</i> (Bruguiera)	VU	CR	CR	
27	25	内湾	オニノツノガイ(上科)	キバウミニナ	カワアイ	<i>Pirenella pupiformis</i> Ozawa et Reid in Reid et Ozawa	VU	CR	CR	
28	26	内湾	オニノツノガイ(上科)	スナモチツボ	サナギモツボ	<i>Finella pupoides</i> A. Adams	VU	CR	CR	
46	27	内湾	リソツボ(上科)	ホソスジチョウジガイ	ヌノメチョウジガイ	<i>Phosinella pura</i> (Gould)	NT	DD	CR	三河湾湾奥部では死骸のみで、湾口部でごく少数の生貝が確認される程度。
48	28	内湾	リソツボ(上科)	クリムシチョウジガイ	ゴマツボ	<i>Stosicia annulata</i> (Dunker)	VU	CR	CR	
67	29	内湾	クビキレガイ(上科)	イソマイマイ	イソマイマイ	<i>Sigaretornus</i> aff. <i>planus</i> (A. Adams)	VU	CR	CR	
73	30	内湾	シロネズミ(上科)	シロネズミガイ	ハツカネズミ	<i>Macromphalus tornatilis</i> (Gould)	CR+EN	CR	CR	
74	31	内湾	シロネズミ(上科)	ハナゴウナ	ヒモイカリナマコツマミガイ	<i>Hypermastus lacteus</i> (A. Adams)	VU	CR	CR	
88	32	内湾	新腹足	ベッコウバイ	オガイ	<i>Cantharus cecillei</i> (Philippi)	EN	CR	CR	
90	33	内湾	新腹足	アッキガイ	ツノオリレ	<i>Boerotrophon candelabrum</i> (Reeve)			CR	愛知県では古くから記録があるが近年生貝が確認されていない。生息環境の水深がやや深いため国のレッドリストには掲載されていない。
92	34	内湾	新腹足	アッキガイ	ヒラドサンゴヤドリ	<i>Coralliophila jeffreysi</i> E.A. Smith		CR	CR	
98	35	内湾	新腹足	タケノコガイ	イボヒトクサ	<i>Granuliterebra bathyraphe</i> (E.A. Smith)		CR	CR	
99	36	内湾	タクミニナ(上科)	タクミニナ	タクミニナ	<i>Mathilda sinensis</i> P. Fischer		CR	CR	
113	37	内湾	アメフラシ	ウツセミガイ	ウツセミガイ	<i>Akera soluta</i> (Gmelin)		CR	CR	
115	38	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	イソチドリ	<i>Amathina tricarinata</i> (Linnaeus)	CR+EN	CR	CR	
119	39	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	マキノノガイ	<i>Leucotina diana</i> (A. Adams)	CR+EN	CR	CR	
120	40	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	ヒメゴウナ	<i>Monotygma eximia</i> (Lischke)	NT	DD	CR	新鮮な死骸が確認されたが、生息が確認できない。危機的生息状況。
131	41	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	ナラビオカミミガイ	<i>Auriculastra duplicata</i> (L. Pfeiffer)	VU	CR	CR	
135	42	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	クリイロコミミガイ	<i>Laemodonta siamensis</i> (Morelet)	VU		CR	愛知県初記録種(論文準備中)。生息地は伊勢湾の愛知県側。
136	43	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	キスカツギハマシノミガイ	<i>Melampus sincaporensis</i> Pfeiffer	VU	CR	CR	

第4次レッドリスト

分類群名:貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
192	44	内湾	イガイ	イガイ	ヤマホトトギス	<i>Arcuatula japonica</i> (Dunker)	NT	CR	CR	
197	45	内湾	フネガイ	サンカクサルボオ	ヨコヤمامミエガイ	<i>Verilarca interplicata</i> (Grabau et King)			CR	愛知県下では潮下帯で死殻が確認できるが、生息が確認できない。
198	46	内湾	フネガイ	シコロエガイ	シコロエガイ	<i>Porterius dalli</i> (E.A. Smith)		CR	CR	
199	47	内湾	カキ	イタボガキ	イタボガキ	<i>Ostrea denselamellosa</i> Lischke	CR+EN	CR	CR	
204	48	内湾	イタヤガイ	イタヤガイ	ヒナノヒオウギ	<i>Mimachlamys asperulata</i> (A. Adams et Reeve)			CR	愛知県下では潮下帯で死殻が確認できるが、生息が確認できない。
218	49	内湾	スエモノガイ(上科)	オキナガイ	コオキナガイ	<i>Laternula impura</i> (Pilsbry)	CR+EN	CR	CR	
221	50	内湾	ツキガイ	ツキガイ	イセシラガイ	<i>Pegophysema bialata</i> (Pilsbry)	CR+EN	CR	CR	
222	51	内湾	ツクエガイ(上科)	ツクエガイ	コヅツガイ	<i>Eufistulana grandis</i> (Deshayes)	NT	CR	CR	
224	52	内湾	ウロコガイ(上科)	ウロコガイ	オウギウロコガイ	<i>Galeommella utinomii</i> Habe	CR+EN	CR	CR	
234	53	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	マゴコロガイ	<i>Peregrinamor ohshimai</i> Shôji	NT	CR	CR	
236	54	内湾	ウロコガイ(上科)	インカゼ	インカゼ	<i>Basterotia gouldi</i> (A. Adams)	CR+EN	CR	CR	
238	55	内湾	無面	マテガイ	ダンダラマテガイ	<i>Solen kurodai</i> Habe		CR	CR	
239	56	内湾	無面	マテガイ	バラフマテ	<i>Solen roseomaculatus</i> Pilsbry	NT	CR	CR	
250	57	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	ベニガイ	<i>Pharaonella sieboldii</i> (Deshayes)	NT	EN	CR	外海でも死殻ですら稀産。絶滅した可能性も高い。
251	58	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	オオモモノハナ	<i>Platextellina praetexta</i> (Martens)	NT	CR	CR	
252	59	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	アオサギガイ	<i>Psammacoma gubernaculum</i> (Hanley)		CR	CR	
255	60	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	アワジチガイ	<i>Sylvanus lilium</i> (Hanley)		CR	CR	
261	61	内湾	ザルガイ	シオサザナミ	フジナミガイ	<i>Hiatula boeddinghausi</i> (Lischke)	CR+EN	CR	CR	
268	62	内湾	オオノガイ	ニオガイ	ウミタケ	<i>Barnea japonica</i> (Yokovama)	VU	CR	CR	
274	63	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	ヤチヨノハナガイ	<i>Raeta pellicula</i> (Reeve)	CR+EN	CR	CR	
280	64	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	ウラカガミ	<i>Dosinia corrugata</i> (Reeve)	CR+EN	CR	CR	
285	65	内湾	マルスダレガイ	ハナグモリガイ	ハナグモリ	<i>Glauconome angulata</i> Reeve	VU	CR	CR	
56	66	陸	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	ホラアナゴマオカチグサ近似種	<i>Cavernacmella</i> aff. <i>kuzuensis</i> (K. Suzuki)	CR+EN	EN	EN	ホラアナゴマオカチグサから和名変更。
148	67	陸	柄眼	キバサナギガイ	キバサナギ	<i>Vertigo hirasei</i> Pilsbry	CR+EN		EN	近年分布報告されたが、生息基盤が脆弱。
149	68	陸	柄眼	キバサナギガイ	ヤマトキバサナギ	<i>Vertigo japonica</i> Pilsbry et Y. Hirase	VU		EN	近年分布報告されたが、生息基盤が脆弱。
172	69	陸	柄眼	シタラ	ハチジョウヒメベッコウ	<i>Yamatochlamys circumdata</i> (Pilsbry)	NT	DD	EN	県東部の良好な環境の自然林にごく僅かに生息するのみで希少。
188	70	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	サンエンマイマイ	<i>Satsuma</i> sp. 1	EN		EN	分布域が著しく狭く、個体の生息密度も低い。
4	71	内湾	ニシキウズ	ニシキウズ	イボキサゴ	<i>Umbonium moniliferum</i> (Lamarck)	NT	CR	EN	限られた産地ではあるが、生貝が見られるようになった。
39	72	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	アダムスタマガイ	<i>Cryptopnatica adamsiana</i> (Dunker)	NT	CR	EN	一部水域で生貝が確認された。
47	73	内湾	リソツボ(上科)	ホソスジチョウジガイ	スジウネリチョウジガイ	<i>Rissoina costulata</i> Dunker	VU	CR	EN	ごく一部の海域では健全な個体群が維持されている。
50	74	内湾	クビキレガイ(上科)	クビキレガイ	ハクボククビキレ	<i>Truncatella</i> sp.			EN	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみ。
57	75	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	ヘソカドガイ	<i>Paludinellassiminea japonica</i> (Pilsbry)		DD	EN	近年の確認記録がなかったが、記録が出た。
58	76	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	オオウスイロヘソカドガイ	<i>Paludinellassiminea tanegashimae</i> (Pilsbry)			EN	近年の確認記録がなかったが、記録が出た。
62	77	内湾	クビキレガイ(上科)	ワカウラツボ	ゴマツボモドキ	<i>Hyala</i> cf. <i>bella</i> (A. Adams)	VU		EN	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみで、個体の生息密度が低い。生息環境も特殊である。
63	78	内湾	クビキレガイ(上科)	ワカウラツボ	サザナミツボ	<i>Nozeva ziczac</i> (Fukuda et Ekawa)	NT	EN	EN	
68	79	内湾	クビキレガイ(上科)	イソマイマイ	ウミコハクガイ	<i>Teinostoma lucidum</i> A. Adams	VU		EN	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみで、個体の生息密度が低い。生息環境も特殊である。
77	80	内湾	新腹足	コロモガイ	オリイレボラ	<i>Scalptia scalariformis</i> (Lamarck)	VU	EN	EN	
83	81	内湾	新腹足	オリイレヨフバイ	ウネムシロ	<i>Reticunassa hiradoensis</i> (Pilsbry)	CR+EN	EN	EN	
87	82	内湾	新腹足	オリイレヨフバイ	アツムムシロ	<i>Reticunassa</i> sp.	CR+EN	EN	EN	
101	83	内湾	ミズシタダミ(上科)	カクメイ	ミカワイシン	<i>Tomura</i> sp.	CR+EN	DD	EN	イシン属の一種から和名変更。 近年生息が記録された。個体数が少ない微小種であるが、三河湾の離島の調査で生息状況が把握された。生息環境も脆弱。
102	84	内湾	ミズシタダミ(上科)	カクメイ	ヤシマイシン近似種	<i>Tomura</i> cf. <i>yashima</i> Fukuda et Yamashita	CR+EN		EN	佐久島で1個体が確認されたのみ。
106	85	内湾	オオシノミガイ(上科)	オオシノミガイ	ムラクモキジビキガイ	<i>Japanacteon nipponensis</i> (Yamakawa)	NT	EN	EN	
133	86	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	オカミミガイ	<i>Ellobium chinense</i> (Pfeiffer)	VU	EN	EN	
203	87	内湾	カキ	ハボウキガイ	ハボウキ	<i>Pinna attenuata</i> Reeve	NT	CR	EN	渥美半島の外海側で死殻が上がるようになった。
242	88	内湾	ザルガイ	ザルガイ	イシカゲガイ	<i>Keenocardium buellowi</i> (Rolle)			EN	愛知県では古くから記録があるが近年生貝が確認されていない。生息環境の水深がやや深いため国のレッドリストには掲載されていない。
244	89	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	サビシラトリ	<i>Limecola contabulata</i> (Deshaves)	NT	EN	EN	

第4次レッドリスト

分類群名:貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
272	90	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	アリソガイ	<i>Mactra antiquata</i> (Spengler)	VU	CR	EN	近年回復傾向が認められる。
279	91	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	フスマガイ	<i>Clementia papyracea</i> (Gmelin)		VU	EN	内湾域では死殻も稀産。
5	92	陸	ヤマキサゴ(上科)	ヤマキサゴ	ヤマキサゴ	<i>Waldemaria japonica</i> (A. Adams)		VU	VU	
7	93	陸	ゴマオカタニシ(上科)	ゴマオカタニシ	ベニゴマオカタニシ	<i>Georissa shikokuensis</i> Amano	VU	VU	VU	
17	94	陸	ヤマタニシ(上科)	ヤマタニシ	トウカイヤマトガイ	<i>Japonia katorii</i> Minato	VU	VU	VU	
143	95	陸	柄眼	スナガイ	スナガイ	<i>Gastrocopta armigerella</i> (Reinhardt)	NT	VU	VU	
144	96	陸	柄眼	クチミソガイ	ナニワクチミソガイ	<i>Eostrobilops nipponica reikoeae</i> Matsumura et Minato	NT	VU	VU	
145	97	陸	柄眼	ミジンサナギガイ	ナガナタネ	<i>Columella edentula</i> (Draparnaud)	LP	VU	VU	ナガナタネガイから和名変更。
147	98	陸	柄眼	キバサナギガイ	ナタネキバサナギ	<i>Vertigo eogea</i> Pilsbry	VU	VU	VU	ナタネキバサナギガイから和名変更。
152	99	陸	柄眼	キセルガイ	トノサマガセル	<i>Megalophaedusa ducalis</i> (Kobelt)	NT	VU	VU	
153	100	陸	柄眼	キセルガイ	ホソヒメギセル	<i>Megalophaedusa gracilispira</i> (Möllendorff)	VU	VU	VU	
156	101	陸	柄眼	キセルガイ	クビナガギセル	<i>Megalophaedusa kubinaga</i> (Kuroda)	VU	VU	VU	
169	102	陸	柄眼	シタラ	ヒラシタラ	<i>Sitalina latissima</i> (Pilsbry)	LP		VU	伊良湖岬先端にのみ分布し、国レベルでも重要な地域個体群である。
173	103	陸	柄眼	ベッコウマイマイ	ヒラベッコウ	<i>Bekkochlamys micrograpta</i> (Pilsbry)	DD	DD	VU	ヒラベッコウガイから和名変更。県内では生息地、生息数共に少ないが、情報も少ない。
180	104	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	イシマキシロマイマイ	<i>Aegista calcicola</i> (Kuroda in Masuda et Habe)	VU	VU	VU	
182	105	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ミヤマヒダリマキマイマイ (ヒラヒダリマキマイマイ)	<i>Euhadra scaevola</i> (Martens) (<i>E. s. interioris</i> Pilsbry)	VU	VU	VU	
184	106	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	カタメマイマイ	<i>Lepidopisum conospira</i> (Pfeiffer)	VU	DD	VU	生息地が少なく希少。生息環境が特殊。
186	107	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ミニヒロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis oscitans takedai</i> Minato	VU	VU	VU	
189	108	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ニヨリサンエンマイマイ	<i>Satsuma</i> sp. 2			VU	分布域が狭く、個体の生息密度も比較的低い。一部地域で減少傾向にある。
66	109	淡水	クビキレガイ(上科)	ミズゴマツボ	ミズゴマツボ	<i>Stenothyra japonica</i> Kuroda	VU	VU	VU	
129	110	淡水	モノアラガイ(上科)	ヒラマキガイ	ミズコハクガイ	<i>Gyraulus soritai</i> Habe	VU	DD	VU	生息地が少なく希少。生息環境が特殊。
1	111	内湾	サメハダヒザラガイ	サメハダヒザラガイ	キタサメハダヒザラガイ	<i>Leptochiton hakodatensis</i> (Thiele)			VU	近年分布が報告された。生息基盤が脆弱で個体数も非常に少ない。
2	112	内湾	サメハダヒザラガイ	サメハダヒザラガイ	サメハダヒザラガイ	<i>Leptochiton hirasei</i> (Is. Taki et Iw. Taki)			VU	近年分布報告されたが生息基盤が脆弱。
9	113	内湾	アマオブネガイ(上科)	アマオブネ	ヒロクチカノコ	<i>Neripteron</i> sp.	NT	VU	VU	
12	114	内湾	アマオブネガイ(上科)	ユキスズメ	ミヤコドリ	<i>Phenacolepas pulchella</i> (Lischke)	NT		VU	近年分布報告されたが、生息基盤が脆弱。
13	115	内湾	アマオブネガイ(上科)	ユキスズメ	ツメナリミヤコドリ	<i>Phenacolepas unguiformis</i> (Gould)			VU	近年分布報告されたが、生息基盤が脆弱。
33	116	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	オダマキ	<i>Epitonium auritum</i> (Sowerby II)	NT	VU	VU	
40	117	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	ネコガイ	<i>Eunoticina papilla</i> (Gmelin)	NT	VU	VU	
49	118	内湾	クビキレガイ(上科)	クビキレガイ	ヤマトクビキレ	<i>Truncatella pfeifferi</i> Martens		VU	VU	ヤマトクビキレガイから和名変更。
52	119	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	ヨシダカワザンショウ	" <i>Angustassimineae</i> " <i>yoshidayukioi</i> (Kuroda)	NT	VU	VU	
59	120	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	カハタレカワザンショウ	<i>Assimineidae</i> gen. et sp.	VU	VU	VU	カハタレカワザンショウ(未記載種)から和名変更。
64	121	内湾	クビキレガイ(上科)	ワカウラツボ	ワカウラツボ	<i>Wakauraia sakaguchii</i> (Kuroda et Habe)	VU	VU	VU	
69	122	内湾	クビキレガイ(上科)	イソコハクガイ	アラウズマキ	<i>Circulus duplicatus</i> (Lischke)	VU	CR	VU	近年生貝が確認できたが、生息基盤は依然として脆弱。
70	123	内湾	クビキレガイ(上科)	イソコハクガイ	シラギク	<i>Pseudoliotia pulchella</i> (Dunker)	NT	EN	VU	特殊環境下の狭い範囲に限定されるが、広域で生貝が確認された。
80	124	内湾	新腹足	タモトガイ	スミスシラゲガイ	<i>Mitrella yabei</i> (Nomura)		VU	VU	
84	125	内湾	新腹足	オリレヨフバイ	アオモリムシロ	<i>Reticunassa hypolia</i> (Pilsbry)			VU	1990年代に日間賀島から生息が確認されていた。近年外洋側の調査が進み生貝の生息が確認されたが、垂直分布の幅が狭く、生息範囲は著しく狭い。
86	126	内湾	新腹足	オリレヨフバイ	ヒメムシロ	<i>Reticunassa multigranosa</i> (Dunker)			VU	生息地が局所的で狭い範囲のみで生息密度が低い。近年生息状況が把握された。
95	127	内湾	新腹足	バイ	バイ	<i>Babylonia japonica</i> (Reeve)	NT	VU	VU	
107	128	内湾	オオシノミガイ(上科)	オオシノミガイ	オオシノミガイ	<i>Japonactaeon sieboldii</i> (Reeve)	NT	EN	VU	ドレッジで比較的採集されるようになった。
108	129	内湾	オオシノミガイ(上科)	オオシノミガイ	コシイノミガイ	<i>Pupa strigosa</i> (Gould)		VU	VU	
110	130	内湾	頭楯	ブドウガイ	カミスジカイコガイダマシ	<i>Cylichnatys yamakawai</i> (Yokoyama)	VU	DD	VU	生息は確認されているが、生貝は少ない。
118	131	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	スオウクチキレ	<i>Evalea suoana</i> (Hori et Nakamura)	NT		VU	近年生息が記録された。エガイ類に寄生する微小種であるが、三河湾の離島の調査で生息状況が把握された。
121	132	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	シダイトノウラクチキレ	<i>Parthenina</i> sp.			VU	愛知県下ではごく限られた狭い地域に確認される程度で、個体の生息密度も低い。
123	133	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	ヌカルミクチキレ	" <i>Sayella</i> " sp.	NT	VU	VU	
134	134	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	ウスコミミガイ	<i>Laemodonta exaratooides</i> Kawabe	NT	VU	VU	
138	135	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	ナギサノシタタリガイ	<i>Microtralia acteocinoides</i> Kuroda et Habe in Habe		VU	VU	
190	136	内湾	キヌタレガイ	キヌタレガイ	アサヒキヌタレガイ	<i>Solemya japonica</i> (Dunker)	VU	CR	VU	生息環境は減少しているが、生貝が採集されるようになった。

第4次レッドリスト

分類群名: 貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
193	137	内湾	イガイ	イガイ	ツヤガラス	<i>Jolya rhomboidea</i> (Reeve)		EN	VU	一部水域で生貝が確認され、ドレッジで採集されるようになった。
216	138	内湾	スエモノガイ(上科)	オキナガイ	オヤイツオキナガイ	<i>Exolaternula</i> sp.	VU	VU	VU	オキナガイ属の一種から和名新称。
223	139	内湾	ウロコガイ(上科)	ウロコガイ	キザミウロコガイ属の一種	<i>Galeomma</i> sp.			VU	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみで、個体の生息密度が低い。生息環境も特殊である。
225	140	内湾	ウロコガイ(上科)	ウロコガイ	ニッポンマメアゲマキ	<i>Pseudogaleomma japonica</i> (A. Adams)	NT	VU	VU	
226	141	内湾	ウロコガイ(上科)	ウロコガイ	ツヤマメアゲマキ	<i>Scintilla nitidella</i> Habe		VU	VU	
232	142	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	スジホシムシモドキヤドリガイ	<i>Nipponomysella subtruncata</i> (Yokoyama)	NT	VU	VU	
233	143	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	マツモトウロコガイ	<i>Paraborniola matsumotoi</i> Habe	NT		VU	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみで、個体の生息密度が低い。生息環境も特殊である。
253	144	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	サギガイ	<i>Rexithaerus sector</i> (Ōyama)	NT	VU	VU	
258	145	内湾	ザルガイ	シオサザナミ	オチバガイ	<i>Gari chinensis</i> (Deshayes)	NT	VU	VU	オチバから和名変更。
260	146	内湾	ザルガイ	シオサザナミ	ムラサキガイ	<i>Hiatula adamsii</i> (Reeve)	VU	EN	VU	一部水域で生貝が確認された。近年著しい回復傾向が認められる。
264	147	内湾	オオノガイ	オオノガイ	ヒメマスオガイ	<i>Cryptomya busoensis</i> Yokoyama	VU	EN	VU	一部水域で生貝が確認された。
265	148	内湾	オオノガイ	オオノガイ	クシケマスオガイ	<i>Cryptomya elliptica</i> (A. Adams)	NT	EN	VU	一部水域で生貝が確認された。
267	149	内湾	オオノガイ	クチベニガイ	クチベニガイ	<i>Corbula erythron</i> Lamarck		VU	VU	
6	150	陸	ゴマオカタニシ(上科)	ゴマオカタニシ	ゴマオカタニシ	<i>Georissa japonica</i> Pilsbry	NT	NT	NT	
15	151	陸	ヤマタニシ(上科)	ヤマタニシ	ムシオイガイ	<i>Chamalycaeus nipponensis</i> (Reinhardt)			NT	県内では非常に分布域が狭いが生息しており、本種の分布域として重要。
139	152	陸	収眼	ホソアシヒダナメクジ	イボイボナメクジ	<i>Granulilimax fuscicornis</i> Minato	NT	NT	NT	
140	153	陸	柄眼	オカモノアラガイ	ナガオカモノアラガイ	<i>Oxyloma hirasei</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
142	154	陸	柄眼	キセルガイモドキ	キセルガイモドキ	<i>Mirus reinianus</i> (Kobelt)		NT	NT	
146	155	陸	柄眼	ミジンマイマイ	ヒラドマルナタネ	<i>Pupisoma harpula</i> Reinhardt		DD	NT	生息地・生息個体数共に少なく、生息環境となる森林が減少傾向。
151	156	陸	柄眼	キセルガイ	オクガタギセル	<i>Megalophaedusa dorcas</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
154	157	陸	柄眼	キセルガイ	ホソヤカギセル	<i>Megalophaedusa hosayaka</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
155	158	陸	柄眼	キセルガイ	ハチノコギセル	<i>Megalophaedusa kawasakii</i> (Kuroda)	NT	NT	NT	
160	159	陸	柄眼	キセルガイ	ミカワギセル	<i>Stereophaedusa hickonis mikawa</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
162	160	陸	柄眼	シタラ	タカキビ	<i>Coneuplecta praealta</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
163	161	陸	柄眼	シタラ	ウラウズタカキビ	<i>Coneuplecta</i> sp.			NT	タカキビと混同されていたが、近年分布報告された。
164	162	陸	柄眼	シタラ	ヒゼンキビ	<i>Parakaliella hizenensis</i> (Pilsbry)	NT	DD	NT	比較的広く分布する種であるが、生息地・個体数共に少ない。
165	163	陸	柄眼	シタラ	ヒメハリマキビ	<i>Parakaliella pagoduloides</i> (Gude)	NT	DD	NT	比較的広く分布する種であるが、生貝の確認例が少ない。
166	164	陸	柄眼	シタラ	スジキビ	<i>Parakaliella ruida</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
167	165	陸	柄眼	シタラ	カサネシタラ	<i>Sitalina insignis</i> (Pilsbry et Y. Hirase)	NT	NT	NT	カサネシタラガイから和名変更。
168	166	陸	柄眼	シタラ	ウメムラシタラ	<i>Sitalina japonica</i> Habe	NT	NT	NT	ウメムラシタラガイから和名変更。
171	167	陸	柄眼	シタラ	ヒメカサキビ	<i>Trochochlamys subcrenulata</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
174	168	陸	柄眼	ベッコウマイマイ	カントウベッコウ	<i>Bekkochlamys septentrionalis</i> (Jacobi)	DD	NT	NT	
175	169	陸	柄眼	ベッコウマイマイ	スカシベッコウ	<i>Bekkochlamys serena</i> (Pilsbry et Y. Hirase in Y. Hirase)	NT	NT	NT	
176	170	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	クチマカリマイマイ	<i>Aegista cavicollis</i> (Pilsbry)	NT	NT	NT	
178	171	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	カドコオオバンマイマイ	<i>Aegista goniosoma</i> (Pilsbry et Y. Hirase)	NT	NT	NT	
179	172	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	フチマルオオバンマイマイ	<i>Aegista tumida</i> (Gude)	NT	NT	NT	
181	173	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ヒルゲンドルフマイマイ	<i>Aegista hilgendorfi</i> (Kobelt)	NT	NT	NT	
185	174	陸	柄眼	ナンバンマイマイ	ピロウドマイマイ	<i>Nipponochloritis oscitans</i> (Martens)	DD	NT	NT	
19	175	淡水	タニシ(上科)	タニシ	マルタニシ	<i>Cipangopaludina chinensis laeta</i> (Martens)	VU	NT	NT	
29	176	淡水	オニツノガイ(上科)	カワニナ	クロダカワニナ	<i>Semisulcospira kurodai</i> Kajiyama et Habe	NT	NT	NT	
128	177	淡水	モノアラガイ(上科)	ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイマイ	<i>Gyraulus chinensis spirillus</i> (Gould)	DD	DD	NT	生息環境(水田)が著しく減少。生息環境が特殊。
130	178	淡水	モノアラガイ(上科)	ヒラマキガイ	ヒラマキガイモドキ	<i>Polypylis hemisphaerula</i> (Benson in Cantor)	NT	NT	NT	
213	179	淡水	イシガイ	イシガイ	ドブガイ	<i>Sinanodonta woodiana</i> (Lea)		NT	NT	ヌマガイとタガイを統合した評価。
14	180	内湾	アマオブネガイ(上科)	ユキスズメ	ヒナユキスズメ	<i>Phenacolepas</i> sp.	NT	VU	NT	近年の離島の調査で生息地が比較的広いことが明らかになった。
21	181	内湾	オニツノガイ(上科)	オニツノガイ	コオロギ(コベルトカニモリ)	<i>Cerithium dialeucum</i> Philippi			NT	近年健全な個体群が数カ所で報告されたが、生息基盤が脆弱。
22	182	内湾	オニツノガイ(上科)	オニツノガイ	カニモリ	<i>Rhinoclavis kochi</i> (Philippi)		VU	NT	近年生息数が増加。
23	183	内湾	オニツノガイ(上科)	ウミニナ	ウミニナ	<i>Batillaria multiformis</i> (Lischke)	NT	NT	NT	
25	184	内湾	オニツノガイ(上科)	キバウミニナ	フトヘナタリ	<i>Cerithidea moerchii</i> (A. Adams in Sowerby II)	NT	NT	NT	
26	185	内湾	オニツノガイ(上科)	キバウミニナ	ヘナタリ	<i>Pirenella nipponica</i> Ozawa et Reid in Reid et Ozawa	NT	NT	NT	

第4次レッドリスト

分類群名: 貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
32	186	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	クリンイトカケ	<i>Amaea thielei</i> (de Boury)		NT	NT	
34	187	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	クレハガイ	<i>Epitonium clementinum</i> (Grateloup)	NT	NT	NT	
35	188	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	シノブガイ	<i>Epitonium gracile</i> (Sowerby II)		NT	NT	
36	189	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	セキモリ	<i>Epitonium robillardi</i> (Sowerby III)	NT	NT	NT	
37	190	内湾	タマキビ(上科)	タマキビ	モロハタマキビ	<i>Lacuna carinifera</i> A. Adams	NT	NT	NT	モロハタマキビ(セトウチヘソカドタマキビ)から和名変更。
42	191	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	カスミコダマ	<i>Natica buriasiensis</i> Récluz	NT	NT	NT	
43	192	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	フロガイダマシ	<i>Naticarius concinnus</i> (Dunker)	VU	NT	NT	
51	193	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	クリイロカワザンショウ	<i>Angustassiminea castanea</i> (Westerlund)	NT	NT	NT	
53	194	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	ツブカワザンショウ	<i>Assiminea estuarina</i> Habe	NT	NT	NT	
54	195	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	ヒナタムシヤドリカワザンショウ	<i>Assiminea</i> aff. <i>parasitologica</i> Kuroda	NT	NT	NT	
61	196	内湾	クビキレガイ(上科)	ワカウラツボ	カワグチツボ	<i>Fluvicongula elegantula</i> (A. Adams)	NT	NT	NT	
65	197	内湾	クビキレガイ(上科)	ミズゴマツボ	エドガワミズゴマツボ	<i>Stenothyra edogawaensis</i> (Yokoyama)	NT	NT	NT	
71	198	内湾	クビキレガイ(上科)	イソコハクガイ	ナギツボ	<i>Vitrinella</i> sp.	NT	DD	NT	ナギツボ(未記載種)から和名変更。特殊環境下の狭い範囲に限定されるが、広域で生貝が確認された。
76	199	内湾	ヤツシロガイ(上科)	トウカムリ	カズラガイ	<i>Phalium flammiferum</i> (Röding)		NT	NT	
78	200	内湾	新腹足	エノバイ	モスソガイ	<i>Volutharpa perryi</i> (Jay)		NT	NT	
81	201	内湾	新腹足	テングニシ	テングニシ	<i>Hemifusus tuba</i> (Gmelin)	NT	NT	NT	
82	202	内湾	新腹足	オリイレヨフバイ	ムシロガイ	<i>Nassarius livescens</i> (Philippi)	NT	VU	NT	最近著しい個体群の回復傾向が確認された。
85	203	内湾	新腹足	オリイレヨフバイ	キヌボラ	<i>Reticunassa japonica</i> (A. Adams)		VU	NT	最近アマモ場周辺で個体群が復活傾向。
89	204	内湾	新腹足	ベッコウバイ	ナガゴマフホラダマシ (ゴマフホラダマシ)	<i>Engina menkeana</i> (Dunker)	VU		NT	生息地が局所的で比較的に狭い範囲のみで生息密度が低い。近年生息状況が把握された。外洋側に健全な個体群が残されている可能性も高い。
93	205	内湾	新腹足	アッキガイ	オウウオウラク	<i>Ocenebrellus inornatus</i> (Récluz)			NT	愛知県下の湾口部潮下帯に小規模個体群が確認されるが、潮間帯ではごく少数個体が確認される程度である。近年回復傾向であるが、生息が確認できない時代もあり、楽観視できない。
94	206	内湾	新腹足	マクラガイ	マクラガイ	<i>Oliva mustelina</i> Lamarck	NT	NT	NT	
96	207	内湾	新腹足	フデシヤジク	クリイロマンジ	<i>Pseudodaphnella leuckarti</i> (Dunker)	NT		NT	生息地が局所的で狭い範囲のみ。
112	208	内湾	頭楯	カノコキセワタ	カノコキセワタガイ	<i>Philinopsis</i> sp.		NT	NT	
114	209	内湾	アメフラシ	アメフラシ	ウミナメクジ	<i>Petalifera punctulata</i> (Tapparone-Canefri)		NT	NT	
116	210	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	カキウラクチキレモドキ	<i>Brachystomia bipyramidata</i> (Nomura)		NT	NT	
117	211	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	ヒガタヨコイトカケギリ	<i>Cingulina</i> cf. <i>circinata</i> A. Adams	DD	NT	NT	
191	212	内湾	キヌタレガイ	キヌタレガイ	キヌタレガイ	<i>Solemya pusilla</i> Gould	NT	NT	NT	
196	213	内湾	フネガイ	サンカクサルボオ	ミミエガイ	<i>Striarca symmetrica</i> (Reeve)			NT	愛知県下ではごく限られた狭い地域に確認される程度で、個体の生息密度も低い。
200	214	内湾	カキ	イタボガキ	クロヒメガキ	<i>Ostrea futamiensis</i> Seki			NT	愛知県下ではごく限られた狭い地域に確認される。
201	215	内湾	カキ	ハボウキガイ	タイラギ(リンケタイラギ)	<i>Atrina lischkeana</i> (Clessin)	NT	NT	NT	
202	216	内湾	カキ	ハボウキガイ	ズベタイラギ	<i>Atrina pectinata</i> (Linnaeus)	NT	NT	NT	
215	217	内湾	スエモノガイ(上科)	オキナガイ	ソトオリガイ	<i>Exolaternula liautaudi</i> (Mittre)		NT	NT	
217	218	内湾	スエモノガイ(上科)	オキナガイ	オキナガイ	<i>Laternula anatina</i> (Linnaeus)		NT	NT	
220	219	内湾	ツキガイ	ツキガイ	ツキガイモドキ	<i>Lucinoma annulata</i> (Reeve)		NT	NT	
227	220	内湾	ウロコガイ(上科)	ウロコガイ	マメアゲマキ属の一種	<i>Scintilla</i> sp.			NT	生息地が局所的で著しく狭い範囲のみである。
240	221	内湾	無面	マテガイ	マテガイ	<i>Solen strictus</i> Gould		NT	NT	
245	222	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	ゴイサギ	<i>Macoma tokyoensis</i> Makiyama			NT	潮下帯に生息するニッコウガイ科貝類としては健全な個体群が保たれていたが、近年生貝が採集されることが希になった。
247	223	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	ユウシオガイ	<i>Moerella rutila</i> (Dunker)	NT	NT	NT	
248	224	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	サクラガイ	<i>Nitidotellina hokkaidoensis</i> (Habe)	NT	NT	NT	
249	225	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	ウズザクラ	<i>Nitidotellina lischkei</i> M. Huber, Langleit et Kreipl	NT	NT	NT	
257	226	内湾	ザルガイ	フジノハナガイ	フジノハナガイ	<i>Donax semigranosus</i> Dunker	NT	NT	NT	
266	227	内湾	オオノガイ	オオノガイ	オオノガイ	<i>Mya arenaria</i> Linnaeus	NT	NT	NT	
275	228	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	ミルクイ	<i>Tresus keenae</i> (Kuroda et Habe)	VU	NT	NT	
281	229	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	ハマグリ	<i>Meretrix lusoria</i> (Röding)	VU	VU	NT	一部水域で著しい回復傾向が認められる。
282	230	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	イヨスダレガイ	<i>Paratapes undulatus</i> (Born)		VU	NT	近年回復傾向が認められる。
16	231	陸	ヤマタニシ(上科)	ヤマタニシ	ビルスプリムシオイガイ	<i>Chamalycaeus pilsbryi</i> (Kobelt)			DD	記録は1例のみで情報不足。
18	232	陸	ヤマタニシ(上科)	ヤマタニシ	サドヤマトガイ	<i>Japonia sadoensis</i> Pilsbry et Y. Hirase	NT	DD	DD	

第4次レッドリスト

分類群名: 貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
132	233	陸	オカミミガイ	オカミミガイ	ケシガイ	<i>Carychium pessimum</i> Pilsbry	NT	VU	DD	過去の県内での本種の記録には標本が伴っておらず、同定結果自体が疑問視される。明らかな本種の生息実態が不明。
141	234	陸	柄眼	キセルガイモドキ	フトキセルガイモドキ	<i>Mirus japonicus</i> (Möllendorff)		DD	DD	
125	235	淡水	モノアラガイ(上科)	モノアラガイ	モノアラガイ	<i>Radix cf. japonica</i> (Jay)	NT	NT	DD	分類学的な検討、過去及び現在の分布状況の検討が不十分である。
205	236	淡水	イシガイ	イシガイ	フネドブガイ	<i>Anemina arcaeformis</i> (Heude)		DD	DD	移入個体群の可能性が高い。
206	237	淡水	イシガイ	イシガイ	カラスガイ	<i>Cristaria plicata</i> (Leach)	NT	DD	DD	
263	238	淡水	ドブシジミ(上科)	ドブシジミ	ニホンマメシジミ	<i>Pisidium nipponense</i> Kuroda		DD	DD	
284	239	淡水	マルスダレガイ	シジミ	マシジミ	<i>Corbicula leana</i> Prime	VU	VU	DD	
8	240	内湾	アマオブネガイ(上科)	アマオブネ	ヒメカノコ	<i>Clithon aff. oualaniense</i> (Lesson)	NT	DD	DD	
10	241	内湾	アマオブネガイ(上科)	アマオブネ	ウミヒメカノコ属の一種	<i>Smaragdia cf. souverbiana</i> (Montrouzier in Souverbie et Montrouzier)			DD	ウミヒメカノコと誤同定されていた種。あまりに産出が少なく情報不足。
31	242	内湾	イトカケガイ(上科)	イトカケガイ	ウネナシイトカケ	<i>Acrilla acuminata</i> (Sowerby II)	VU	DD	DD	
38	243	内湾	タマキビ(上科)	タマキビ	ヘソカドタマキビ	<i>Lacuna smithi</i> Pilsbrv			DD	内海で新鮮な死殻が報告された。
44	244	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	ツガイ	<i>Sinum incisum</i> (Sowerby I in Reeve)	NT		DD	採集記録はあるが、元々希少種であった可能性も高く情報不足。
45	245	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	ツツミガイ	<i>Sinum planulatum</i> (Récluz in Chenu)	NT		DD	採集記録はあるが、元々希少種であった可能性も高く情報不足。
55	246	内湾	クビキレガイ(上科)	カワザンショウガイ	カワザンショウガイ科の一種	<i>"Assimineae"</i> sp.			DD	死殻が得られるのみで生息確認されていない。
72	247	内湾	シロネズミ(上科)	シロネズミガイ	ヒナツボ	<i>Berthais egregia</i> (A. Adams)			DD	一例のみ名古屋港から死殻が記録されているが、情報不足。
75	248	内湾	スイショウガイ(上科)	スイショウガイ	フドロ	<i>Margistrombus robustus</i> (G.B. Sowerby III)	NT		DD	内湾域より生貝が採集されたが1例のみで情報不足。
91	249	内湾	新腹足	アツキガイ	オニサザエ	<i>Chicoreus asianus</i> Kuroda	NT	DD	DD	
97	250	内湾	新腹足	タケノコガイ	イワカワトクサ	<i>Duplicaria evoluta</i> (Deshayes)	VU	DD	DD	
100	251	内湾	ミズシタダミ(上科)	カクメイ	ヤマトカクメイ	<i>Cornirostra</i> sp.	DD		DD	近年生貝が数個体記録された。微小種で生息状況に関する知見が少なく情報不足。
103	252	内湾	ミズシタダミ(上科)	ガラスシタダミ	シンジュノナミダ	<i>Xenoskenea</i> sp.	DD		DD	近年死殻が数個体記録された。微小種で生息状況に関する知見が少なく情報不足。
104	253	内湾	Cimoidea(上科)	キマツボ(キリンボ)	キリンボ近似種	<i>Graphis</i> sp.			DD	近年死殻が数個体記録された。微小種で生息状況に関する知見が少なく情報不足。分類学的な検討も必要。
105	254	内湾	Murexsonelloidea(上科)	ガクバンゴウナ	イリエゴウナ	<i>Ebala</i> sp.	VU		DD	近年記録された。微小種で生息状況に関する知見が少なく情報不足。
109	255	内湾	頭楯	クダタマガイ	シグマクダタマ	<i>Cylichna sigmolabris</i> (Habe et Ando)			DD	近年死殻が数個体記録された。情報不足。
111	256	内湾	頭楯	カノコキセワタ	ヤミヨキセワタ類	<i>Melanochlamys</i> spp.	DD	DD	DD	ヤミヨキセワタから和名変更。
122	257	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	シゲヤスイトカケギリ (カゴメイトカケギリ)	<i>Pyrgulina shigeyasui</i> (Yokoyama)	NT		DD	愛知県下では限られた狭い地域に確認されるが、生息密度が高い場所も見受けられる。分類学的な問題から今回は情報不足とする。
124	258	内湾	トウガタガイ(上科)	トウガタガイ	ウネイトカケギリ	<i>Turbonilla scrobiculata</i> Yokoyama	NT		DD	佐久島で死殻1個体が確認されたのみで情報不足。
137	259	内湾	オカミミガイ	オカミミガイ	ハマシイノミガイ	<i>Melampus nuxeastaneus</i> Kuroda		DD	DD	
228	260	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	ガタツキ(コハギガイ)	<i>Arthritica cf. reikoae</i> (T. Suzuki et Kosuge)	DD	DD	DD	
229	261	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	ツルマルケボリ	<i>Borniopsis tsurumaru</i> Habe	VU		DD	古い記録はあるが、近年になって死殻が確認された種で情報不足。
230	262	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	オカメブンブクヤドリガイ	<i>Montacuta echinocardiophila</i> Habe			DD	近年三河湾で記録されたが情報不足(論文準備中)。
231	263	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	マルヘノジガイ	<i>Nipponomysella oblongata</i> (Yokoyama)		DD	DD	本種の生息するアマモ場の詳細な調査が不足している。
235	264	内湾	ウロコガイ(上科)	チリハギ	オキナノエガオ	<i>Platomysia rugata</i> Habe	CR+EN	DD	DD	高いランクの種である可能性があるが情報不足。
237	265	内湾	無面	マテガイ	オオマテガイ	<i>Solen grandis</i> Dunker			DD	伊勢湾湾口部ではかつて生息地があったが、現在生貝が全く見つからない。もともと愛知県では希少種の可能性もあるが情報不足。
246	266	内湾	ザルガイ	ニッコウガイ	モモノハナ	<i>Moerella hilaris</i> (Hanley)	NT	DD	DD	
256	267	内湾	ザルガイ	フジノハナガイ	ナミノコ	<i>Donax cuneatus</i> Linnaeus	NT	DD	DD	
259	268	内湾	ザルガイ	シオサザナミ	ハザクラ	<i>Gari minor</i> (Deshayes)	NT	CR	DD	標本を検証した結果、他種の標本であった。
262	269	内湾	ザルガイ	キヌタアゲマキ	キヌタアゲマキ	<i>Solecirtus divaricatus</i> (Lischke)	NT	DD	DD	
269	270	内湾	オオノガイ	フナクイムシ	ネムグリガイ	<i>Zachisia zenkewitschi</i> Bulatoff et Rjabtschikoff			DD	伊勢湾、三河湾で記録されたが情報不足。
270	271	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	オオトリガイ	<i>Lutraria maxima</i> Jonas	NT	DD	DD	
271	272	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	カモジガイ	<i>Lutraria rhynchaena</i> Jonas	NT	DD	DD	
273	273	内湾	バカガイ(上科)	バカガイ	ユキガイ	<i>Meropesta nicobarica</i> (Gmelin)	NT	CR	DD	再確認の結果、標本が存在しないことが判明した。
277	274	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	シオヤガイ	<i>Anomalodiscus squamosus</i> (Linnaeus)	NT	CR	DD	再確認の結果、標本が存在しないことが判明した。
278	275	内湾	マルスダレガイ	マルスダレガイ	ウスハマグリ	<i>Aphrodora kurodai</i> (Matsubara)	CR+EN	DD	DD	
150	276	陸	柄眼	キセルガイ	エルベリギセル	<i>Megalophaedusa aurantiaca moellendorffii</i> (Nordsieck)	DD	国リスト	国リスト	
157	277	陸	柄眼	キセルガイ	オオギセル	<i>Megalophaedusa martensi</i> (Martens)	NT	国リスト	国リスト	
170	278	陸	柄眼	シトラ	オオウエキビ	<i>Trochochlamys fraterna</i> (Pilsbry)	DD	国リスト	国リスト	
20	279	淡水	タニシ(上科)	タニシ	オオタニシ	<i>Cipangopaludina japonica</i> (Martens)	NT	国リスト	国リスト	

第4次レッドリスト

分類群名: 貝類

No. 2020 分類 順	No. 2020 区分 順	生息 環境 区分	目名 (上科名)	科名	種名 (和名)	学名	国 リスト の区分 2019	愛知県 リスト の区分 2015	愛知県 リスト の区分 2020	備考
283	280	淡水	マルスダレガイ	シジミ	ヤマトシジミ	<i>Corbicula japonica</i> Prime	NT	国リスト	国リスト	
3	281	内湾	カサガイ	コガモガイ(ユキノカ	ツボミ	<i>Patelloida conulus</i> (Dunker)	NT	国リスト	国リスト	
41	282	内湾	タマガイ(上科)	タマガイ	サキグロタマツメタ	<i>Laguncula pulchella</i> Benson in Cantor	CR+EN	国リスト	国リスト	県内で確認される個体は移入個体。
194	283	内湾	イガイ	イガイ	コケガラス	<i>Modiolus modulaides</i> (Röding)	NT	国リスト	国リスト	県内で確認される個体は移入個体。
214	284	内湾	ネリガイ	サザナミガイ	オビクイ	<i>Entodesma navicula</i> (A. Adams et Reeve)	VU	国リスト	国リスト	
276	285	内湾	バカガイ(上科)	チドリマスオ	クチバガイ	<i>Coecella chinensis</i> (Deshayes)	NT	国リスト	国リスト	
286	286	内湾	マルスダレガイ	フナガタガイ	ウネナシトマヤガイ	<i>Neotrapezium liratum</i> (Reeve)	NT	国リスト	国リスト	
			合 計				212	230	286	-

備考

目および科の区分, 配列の方法(参考文献名等)

目(または上科)及び科の範囲、名称、配列は、原則として「岡山県野生生物目録2019 21軟体動物門」(岡山県野生動植物調査検討会編, 2019)に準拠した。
また、各種の生息環境区分(陸:陸産貝類、淡水:淡水産貝類、内湾:内湾産貝類)を示した。